

基準 8 施設・設備

(1) 観点ごとの分析

観点 8 - 1 - : 学校において編成された教育課程の実現にふさわしい施設・設備(例えば,校地,運動場,体育館,教室,研究室,実験・実習室,演習室,情報処理学習のための施設,語学学習のための施設,図書館等,実験・実習工場さらには職業教育のための練習船等の設備等が考えられる。)が整備され,有効に活用されているか。

(観点到係る状況)

約 10.6 万 m² の敷地に,各専門学科棟・一般科目棟・教室棟・専攻科棟などの校舎,実習工場(機械工場)・風洞実験室などの実習施設,体育館や運動場,プールなどの運動施設ならびに図書館・情報処理センター・寄宿舎などを整備している(資料 8 - 1 - - 1 と 8 - 1 - - 2)。校地内には,池,芝生,樹木,ベンチの設置等,校内環境の整備も図り,また,建物の耐震補強や内外装の改修なども順次実施している(資料 8 - 1 - - 3)。

一般科目棟や教室棟,各専門学科棟などの校舎内には,教室や各種実験室をはじめ,教員研究室,事務室など教育と研究に必要な部屋を整備している(資料 8 - 1 - - 4 と 8 - 1 - - 5)。

教室は,一般科目棟に 12 室,各専門科目棟にそれぞれ 2 室,合計 20 室あり,拡張改修工事中の教室も含め,いずれも 70m² 以上の広い面積を確保している。専門科目棟の全教室には冷暖房設備(設置工事中も含む)およびプロジェクターを設置している。さらに,専攻科の授業や選択科目の授業などにも対応できるよう講義室やゼミ室,合併教室も整備している(資料 8 - 1 - - 6 と 8 - 1 - - 7)。なお,平成 17 年 6 月現在,教室棟 2 階の講義室の拡張整備工事を行っており,面積 122m² の大講義室に整備する予定である。また,実践教育のための実習工場や各種の実験室も整備しており,各部屋には多数の装置や機器を設置している(資料 8 - 1 - - 8 から 8 - 1 - - 14)。教室や実験室および実験設備の稼働率は,一部に低いものもあるが,概ね有効に活用されている(資料 8 - 1 - - 6 と 8 - 1 - - 8, 8 - 1 - - 14)。

情報処理教育のための施設は,情報処理センターと 2 室のパソコン室を整備している。また学内施設全体に無線 LAN のアクセスポイントを設置して,どの施設でもネットワークの利用を可能としている(資料 8 - 1 - - 15)。語学学習や視聴覚の施設として,LL 教室と視聴覚室を整備している(資料 8 - 1 - - 16 と 8 - 1 - - 17)。

運動施設は,運動場や体育館,プール,球技コート,武道場などを整備し,主に体育の授業や課外活動などで利用されている(資料 8 - 1 - - 18)。

図書館には 112 席の開架閲覧室をはじめ,視聴覚室,共同談話室,保健室などがあり,図書利用以外にも多目的に使用している(資料 8 - 1 - - 19)。図書の開架閲覧室には蔵書検索専用のパソコンを 1 台,ロビーにもパソコン端末 5 台を備え,学生などの利用者が自由に使用できるよう整備している(資料 8 - 1 - - 20)。図書館の施設設備の改善については,机・椅子の更新,照明器具の増設などを漸次実施している(資料 8 - 1 - - 21)。

福利厚生施設は,建依会館(福利厚生会館)と黒潮会館(合宿研修センター)があり,食堂や売店の他,課外活動などに利用できるサークル室や集会室,研修室などを整備している(資料 8 - 1 - - 22)。黒潮会館や建依会館および視聴覚室の運営や使用に関しては,それぞれ規則や心得が定められている(資料 8 - 1 - - 23 から 8 - 1 - - 26)。

寄宿舎(学生寮)は,本校の教育施設の一部であり,集団生活を通じて人間形成を助長し,教育目的の達成に資することを目的として設置運用しており,平成 17 年 4 月現在全校学生の約 55%の 445

名が入寮している（資料 8 - 1 - - 27 から 8 - 1 - - 30）。

校内の施設や設備は、休日や平日の時間外でも許可制で学生の課外活動などに使用することができるほか、学外者に対しても施設の一時使用を認めており、有効活用に努めている（資料 8 - 1 - - 31 と 8 - 1 - - 32）。また、主に学校行事や課外活動、校外授業などでの学生の移動手段として、46 人乗りのスクールバスも整備している（資料 8 - 1 - - 33 と 8 - 1 - - 34）。学内共通使用の施設や設備は、学内 LAN 上でのサイボウズ（web グループウェア）を使って、学内のどこからでも使用予約やその予約状況の確認ができ、施設設備の利用効率を向上させている（資料 8 - 1 - - 35）。平成 17 年 1 月には学校施設の有効活用に関する規則を制定し、校舎等教育研究施設のより一層の有効活用を図っている（資料 8 - 1 - - 36）。

今後の施設の整備計画としては、昭和 50 年代以前に建築した施設の耐震補強や内外装の改修、および地域共同テクノセンターの新設などを挙げている（資料 8 - 1 - - 37）。

（分析結果とその根拠理由）

教育に必要な施設・設備は整備され、各部屋等の稼働率も有効である。

教室は十分な広さを有し、また体育館や運動場などの運動施設も整備されているほか、講義室や実験・実習施設・情報処理施設および実践教育用の種々の機器や装置類も適切に整備され、それぞれ有効に活用されている。

寄宿舍や図書館など一部の古い施設で耐震改修工事が必要であり、概算要求を行っている。一部冷房設備のない教室の教育環境の整備のための予算要求もしている。

施設

1 土地

(単位：㎡)

区分	面積
校舎敷地	51,454
運動場敷地	38,861
寄宿舎敷地	16,096
計	106,411

2 建物

- | | |
|---------------|------------|
| ① 一般科目棟 | ⑬ 機械工場 |
| ② 物質工学科棟 | ⑭ 風洞実験室 |
| ③ 物質工学科生物工学科棟 | ⑮ 内燃機関棟 |
| ④ 電気工学科棟 | ⑯ 高圧実験室 |
| ⑤ 機械工学科棟 | ⑰ 遠心力載荷実験室 |
| ⑥ 建設システム工学科棟 | ⑱ 体育館 |
| ⑦ 管理棟 | ⑲ 第2体育館 |
| ⑧ 教室棟 | ⑳ 武道場 |
| ⑨ 学生集会所 | ㉑ 弓道場 |
| ⑩ 図書館 | ㉒ 黒潮会館 |
| ⑪ 情報化推進室 | ㉓ 排水処理施設 |
| ⑫ 建依会館 | ㉔ 専攻科棟 |

3 施設配置図

- 凡 例
- 建 物
 - 工 作 物
 - ⋯ 芝 生



施設配置図

(出典 平成 16 年度高知高専概要 p.50)

充実した教育施設

正門を入ってすぐ右手の4階の建物は一般科棟。各学科共通の授業が行われ、3年生までの教室があります。また、平成16年4月にはエレベータが設置されました。南に連なる専門科棟は高学年生の拠点です。工学実験、卒業研究などが日夜行われています。

図書館、情報処理センター室、実習工場などの付属施設も教育と研究に欠かせません。図書館1階は視聴覚室、保健室、カウンセラー室、共同談話室などがあり、2階の開架式閲覧室では、学生の理知的な顔に出会えます。世界中のコンピュータとネットワークでつながる情報処理センター室では学生や教員で夜遅くまでにぎわっています。平成14年からは、全国最大規模のキャンパス内無線LANの運用を始めました。校内及び寮内なら、時間・場所を問わず、移動しながらでもインターネットに接続できます。このように、本校には、学問・研究のための恵まれた環境が整備されています。

豊かな学生生活を送れるようにいろいろな施設があります。それらの中心となるのが建依会館で1階には食堂、売店、理髪店があります。2階のサークル室は学生の会合などに使われています。

グラウンドには、400m公認トラックのある陸上競技場、南に各1面の野球及びソフトボール練習場、北に25m公認プール。そして体育館、武道館がそれぞれ2棟、かけ声が館内にこだましています。正門北側には5面のテニスコート、ハンドボールコートそして合宿施設の黒潮会館があります。若者の元気な声が聞こえます。これらは広大なキャンパスにいろいろをそえています。



図 書 館



情報処理センター室



建 依 会 館

施設整備の変遷

年 月	施設の整備状況
昭和 39 年 3 月	校舎（電気工学科棟・工業化学科棟（現，物質工学科棟） 機械工場・寄宿舍（低学年寮西半分）
昭和 40 年 1 月	寄宿舍（低学年寮東半分・高学年寮）
3 月	校舎（一般管理棟（現，一般科目棟）・機械工学科棟）・体育館
12 月	運動場
昭和 42 年 3 月	校舎（一般教室棟・土木工学科棟（現，建設システム工学科棟） 渡廊下・寄宿舍（低学年寮・女子寮・管理教養棟）・武道場
昭和 43 年 3 月	弓道場
昭和 46 年 3 月	図書館・寄宿舍（低高学年寮低学年部）
昭和 47 年 3 月	L L 教室
昭和 48 年 3 月	風洞実験室
昭和 50 年 3 月	電子計算機室（現，情報処理センター）
昭和 55 年 5 月	第 2 体育館
昭和 56 年 9 月	テニスコート
昭和 57 年 3 月	共通校舎棟（現，管理棟）
昭和 58 年 3 月	福利厚生会館（建依会館）
昭和 60 年 8 月	寄宿舍（5 号館・女子寮）増築
平成 6 年 8 月	プール移設
平成 7 年 3 月	硬式テニスコート
平成 8 年 3 月	黒潮会館・ハンドボールコート・ソフトテニスコート
9 月	物質工学科生物工学棟
平成 12 年 12 月	学科共用棟（現，専攻科棟東）
平成 13 年 3 月	一般科目棟改修（耐震補強・内外装改修）
平成 14 年 3 月	専攻科棟
9 月	機械工学科・建設システム工学科棟改修（耐震補強・内外装改修）
平成 16 年 3 月	一般科目・機械工学科棟エレベータ新設

(出典 平成 16 年度高知高専概要 p.8-p.9)

教育施設内の部屋の整備状況(1) 資料 8 - 1 - - 4

建物名称	部屋名称	内訳				室数	備考
一般科目棟	教室	88m ² ×8室	84m ² ×3室	85m ² ×1室		12	
	合併教室	150m ² ×1室				1	
	化学実験室	112m ² ×1室				1	
	産学技術交流室他	127m ² ×1室				1	
	学生会室	124m ² ×1室				1	
	教員研究室	29m ² ×9室	21m ² ×3室	20m ² ×3室	31m ² ×1室	16	
	事務室	29m ² ×1室				1	
教室棟	LL教室	122m ² ×1室				1	
	教員研究室	30m ² ×1室	29m ² ×2室	25m ² ×1室		3	
	講義室	57m ² ×1室	29m ² ×1室			2	現在拡張工事中
	物理実験室	122m ² ×1室				1	
物質工学科棟	教室	71m ² ×1室	33m ² ×1室			2	現在改装工事中
	実験室	147m ² ×4室	120m ² ×1室	51m ² ×1室	27m ² ×1室	7	
	教員研究室	27m ² ×4室	26m ² ×3室	29m ² ×1室		8	
	事務室	27m ² ×1室				1	
	会議室・図書室	41m ² ×1室				1	
物質工学科 生物工学科	教室	74m ² ×1室				1	
	実験室	43m ² ×1室	38m ² ×2室	35m ² ×2室	23m ² ×2室	9	
		11m ² ×2室					
教員研究室	28m ² ×2室	24m ² ×2室			4		
電気工学科棟	教室	60m ² ×1室	62m ² ×1室			2	現在拡張工事中
	実験室	120m ² ×1室	115m ² ×1室	109m ² ×1室	97m ² ×1室	7	
		28m ² ×1室	27m ² ×2室				
	ミニコン室	64m ² ×1室				1	
	無線室	15m ² ×1室				1	
	シールドルーム	10m ² ×1室				1	
	教員研究室	29m ² ×1室	28m ² ×5室	27m ² ×2室	26m ² ×2室	12	
		23m ² ×1室	22m ² ×1室				
	事務室	27m ² ×1室				1	
会議室	27m ² ×1室				1		
準備室	29m ² ×1室	18m ² ×1室			2		
機械工学科棟	教室	85m ² ×2室				2	
	実験室	127m ² ×1室	80m ² ×1室	58m ² ×1室	53m ² ×1室	5	
		26m ² ×1室					
	大製図室	147m ² ×1室				1	
	電子顕微鏡室	37m ² ×1室	28m ² ×1室			2	
	材料調製室	36m ² ×1室				1	
	教員研究室	37m ² ×1室	28m ² ×3室	27m ² ×6室	26m ² ×1室	11	
	セミナー室・資料室	28m ² ×2室				2	
準備室	18m ² ×1室				1		
建設システム 工学科棟	教室	85m ² ×2室				2	
	実験室	145m ² ×1室	117m ² ×1室	111m ² ×1室	36m ² ×1室	5	
		29m ² ×1室					
	製図・CAD室	108m ² ×1室				1	
	測量器具室	44m ² ×1室				1	
	教員研究室	29m ² ×2室	28m ² ×8室			10	
	図書室・資料室	28m ² ×2室				2	
セミナー室・準備室	28m ² ×1室	14m ² ×2室			3		

(出典 施設図面, 16年度学生便覧 105-122頁)

教育施設内の部屋の整備状況(2)

資料 8 - 1 - - 5

建物名称	部屋名称	内訳				室数	備考
専攻科棟	講義室	79m ² ×1室	78m ² ×1室			2	
	実験室	160m ² ×1室	82m ² ×1室	66m ² ×1室	57m ² ×3室	6	
	電気実験・CAD室	75m ² ×1室				1	
	パソコン室	82m ² ×2室				2	
	マルチメディア総合教育室	54m ² ×1室	75m ² ×1室			2	
	専攻科学生控室	78m ² ×1室	39m ² ×1室	82m ² ×1室		3	
	ゼミ室	39m ² ×1室	36m ² ×1室			2	
	教員研究室	40m ² ×3室	34m ² ×1室	39m ² ×1室		5	
	産学技術交流室	36m ² ×1室				1	
	小会議室	40m ² ×1室				1	
	資料室	40m ² ×1室				1	
	準備室	34m ² ×1室	13m ² ×1室			2	
	リフレッシュコーナー	89m ² ×2室	95m ² ×1室			3	
実習工場	機会ショップ	387m ² ×1室				1	
	溶接ショップ	49m ² ×1室	29m ² ×1室			2	
	鋳造ショップ						
	熱処理ショップ						
	NC工作室	29m ² ×1室				1	
	材料室	29m ² ×1室				1	
	事務室	72m ² ×1室				1	
風洞実験室	実験室	202m ² ×1室	96m ² ×1室			2	
	観測・制御室	16m ² ×1室				1	
	教員研究室	32m ² ×1室				1	
	暗室	12m ² ×1室				1	
	電気室	20m ² ×1室				1	
内燃機関棟	実験室						
	教員室						
図書館	閲覧室	341m ² ×1室	143m ² ×1室	41m ² ×1室		3	
	書庫	42m ² ×1室				1	
	視聴覚室	162m ² ×1室				1	
	視聴覚準備室	30m ² ×1室				1	
	保健室	48m ² ×1室				1	
	共同談話室	126m ² ×1室				1	
	非常勤控室	26m ² ×1室				1	
	カウンセリング室	18m ² ×1室				1	
	応接室	15m ² ×1室				1	
	学生課室	82m ² ×1室				1	
	事務室	49m ² ×1室				1	
	情報処理センター	演習室	91m ² ×1室	59m ² ×1室			2
管理室		58m ² ×1室				1	
ワークステーション室		63m ² ×1室				1	
器材室		13m ² ×1室				1	

(出典 施設図面, 16年度学生便覧 105-122頁)

資料 8 - 1 - - 6

教室の整備状況と稼働率

部屋名称	場所	部屋数	部屋面積 (m ²)	収容人数 (人)	利用時間 (時間/週)	稼働率 (%)	備考
教室	一般棟・各科専門棟	20	60～88	40	40	100	70m ² 以下は拡張工事中
合併教室	一般科目棟 4 階	1	150	106	9	23	
23 番教室	教室棟 2 階	1	57	40	13	33	拡張工事中
24 番教室	教室棟 2 階	1	29	14	6	15	拡張工事中
小教室	物質工学科棟 3 階	1	33	16	4	10	
講義室 1	専攻科棟 4 階	1	79	30	28	70	
講義室 2	専攻科棟 4 階	1	78	30	18	45	
ゼミ室 1	専攻科棟 2 階	1	39	16	10	25	
ゼミ室 2	専攻科棟 2 階	1	36	16	12	30	

(出典 施設図面，16 年度学生便覧 105-115 頁，17 年度前期教室別時間割)

平成 17 年度前期教室別時間割

資料 8 - 1 - - 7

2005/4/12訂正

【 教室 別 】 平成 17 年度 前期 時間 割

科目名	1 月								2 月								3 月								4 月							
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
情報処理																																
センター																																
創造科学実験室																																
化学実験室																																
物理実験室																																
2D 実験室																																
2D 実験室																																
合供教室																																
M4 実験室																																
24 実験室																																
機械実室																																
講義室 (第 1 棟 4 階)																																
講義室 (第 2 棟 4 階)																																
サークル室 1																																
サークル室 2																																
パソコン室 1 (第 1 棟 2 階)																																
パソコン室 2 (第 2 棟 2 階)																																
パソコン室 3 (第 3 棟 2 階)																																
パソコン室 4 (第 4 棟 2 階)																																
パソコン室 5 (第 5 棟 2 階)																																
パソコン室 6 (第 6 棟 2 階)																																
パソコン室 7 (第 7 棟 2 階)																																
パソコン室 8 (第 8 棟 2 階)																																

1-1 命題部担当・選科担当
 1-2 体育学生・個人専門科目
 1-3 1-4 1-5 1-6 1-7 1-8 1-9 1-10 1-11 1-12 1-13 1-14 1-15 1-16 1-17 1-18 1-19 1-20 1-21 1-22 1-23 1-24 1-25 1-26 1-27 1-28 1-29 1-30 1-31 1-32 1-33 1-34 1-35 1-36 1-37 1-38 1-39 1-40 1-41 1-42 1-43 1-44 1-45 1-46 1-47 1-48 1-49 1-50 1-51 1-52 1-53 1-54 1-55 1-56 1-57 1-58 1-59 1-60 1-61 1-62 1-63 1-64 1-65 1-66 1-67 1-68 1-69 1-70 1-71 1-72 1-73 1-74 1-75 1-76 1-77 1-78 1-79 1-80 1-81 1-82 1-83 1-84 1-85 1-86 1-87 1-88 1-89 1-90 1-91 1-92 1-93 1-94 1-95 1-96 1-97 1-98 1-99 1-100

(出典 教務係)

実験室の整備状況と稼働率

部屋名称	場所	部屋数	部屋面積 (m ²)	収容人数 (人)	利用時間 (時間/週)	稼働率 (%)	備考
化学実験室	一般科目棟 1 階	1	112	40	23	58	
物理実験室	教室棟 1 階	1	122	40	16	40	
創造科学実験室	専攻科棟 1 階	1	160	40	10	25	
無機化学実験室	物質工学科棟 3 階	1	147	40	10	25	
材料化学実験室	物質工学科棟 3 階	1	147	20	28	70	
有機化学実験室	物質工学科棟 2 階	1	147	40	7	18	
物理化学実験室	物質工学科棟 2 階	1	120	40	12	30	
化学工学実験室	物質工学科棟 1 階	1	147	40	11	28	
無機材料実験室	物質工学科棟 1 階	1	51	6	11	28	
生物プロセス実験室	生物工学棟 2 階	1	38	16	24	60	
生物化学実験室	生物工学棟 1 階	1	35	12	19	48	
生物工学実験室	生物工学棟 1 階	1	43	16	28	70	
電気磁気実験室	電気工学科棟 3 階	1	109	40	24	60	17 年 3 月改装
電子工学実験室	電気工学科棟 3 階	1	115	40	24	60	
ミニコン室	電気工学科棟 2 階	1	64	20	2	5	
電気機械実験室	電気工学科棟 1 階	1	120	20	24	60	
電気応用実験室	電気工学科棟 1 階	1	97	20	24	60	
制御実験室	機械工学科棟 3 階	1	58	12	30	75	
材料実験室	機械工学科棟 1 階	1	80	12	30	75	
流体実験室	機械工学科棟 1 階	1	127	12	30	75	
風洞実験室	風洞実験室	1	202	12	30	75	
空気力学実験室	風洞実験室	1	96	12	30	75	
水理実験室	建設科棟 1 階	1	111	10	12	30	
環境実験室	建設科棟 1 階	1	36	10	22	55	
建材・コンクリート実験室	建設科棟 1 階	1	117	40	25	63	
実験実習室	建設弘科棟 1 階	1	145	50	24	60	
電気工学科室	専攻科棟 4 階	1	82	15	18	45	
電気実験室・CAD 室	専攻科棟 3 階	1	75	10	2	5	
機械電気工学専攻実験室	専攻科棟 3 階	1	57	16	30	75	
物質工学専攻実験室	専攻科棟 2 階	1	57	6	30	75	
建設工学専攻実験室	専攻科棟 1 階	1	66	16	32	80	

(出典 施設図面 , 16 年度学生便覧 105-115 頁 , 17 年度前期教室別時間割)

実習工場の整備状況

建物状況	: 昭和 39 年築 (2 階部分昭和 42 年増築)
	鉄骨造 2 階建 建物総面積 792m ²

実習工場の主な設備			
品 名		品 名	
ボール盤	1. 直立ボール盤	旋盤	1. 普通旋盤 (4 台)
	2. 卓上ボール盤 (2 台)		2. ならい旋盤
タッピングマシン			3. CNC 旋盤
切断機	1. シャーリングマシン	溶接機	1. 交流アーク溶接機 (3 台)
	2. 帯鋸盤 (3 台)		2. TIG 溶接機
フライス盤	1. 横フライス盤	溶解炉	1. 坩堝炉 (可傾式ピッチコークス専用)
	2. 立フライス盤 (2 台)		2. 真空溶解炉
	3. NC 立フライス盤 (2 台)		3. 高周波誘導溶解炉 (2 台)
研削盤	1. ドリル研削盤	可逆転式二段圧延機	
	2. 超硬工具研削盤	パルス YAG レーザー加工装置	
	3. 平面研削盤		
	4. 万能工具研削盤		

(出典 施設図面, JABEE 資料)

機械工学科の主要設備

資料 8 - 1 - - 1 0

主要設備 機械工学科

透過型電子顕微鏡 (20 kV)



JEM 1220 型
 薄膜に電子線を透過させることにより、通常2万～3万倍にて、内部組織を観察出来ます。薄試料の作製には種々な困難が伴いますが、合金等の新素材の内部構造を詳細に検討することが可能です。現在は超塑性ステンレス鋼や金属間化合物の研究に使用しており、薄材に於ける任意方向に垂直な試片の観察にチャレンジしています。

走査型電子顕微鏡 (20 kV)



日本電子製
 微細表面の状態を低倍率 (15)～高倍率 (3000 倍程度) まで、容易に観察することが出来ます。観察試料の作製が容易で試料表面を直接、凹凸が存在する状態で観察可能なため、微細状態を現状のまま保存出来ることが特徴です。現在は延性および脆性破面の観察に利用しています。

インストロン型万能試験機



島津製作所製
 10トンまでの引張・圧縮強度を測定することが可能です。丸棒から板材まで、チャックを交換することによって計測出来ます。現在は純金属や合金等の強度測定や破面状態の観察およびn値・m値の計測に利用しています。

CNC 旋削



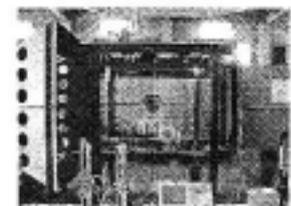
ヤマザキマザック製
 CNC装置 T32、最大加工径230mm、最大加工長さ305mm、棒材作業能力42mm、移動量160mm (X軸)、360mm (Z軸)、主軸回転数35～5000min⁻¹、12角ドラム刀物台で旋削加工を中心にエンドミルで角ものも加工できます。

YAGレーザー・ロボット加工装置



YAGレーザー加工装置
 切断、溶接、マーキング用、レーザーはコア径0.6mmの光ファイバで多関節ロボットに導出し結像比3/4の加工光学系で放射する。最大平均出力350W、最大出力パルスエネルギー70J / パルス、パルス幅0.2～20ns、パルス繰り返し数1～500pps、ロボットの繰り返し位置決め精度は±0.08mmである。

循環式風洞装置



測定部開放型循環式風洞、風速範囲3～30m/s、吐出口径1×1m、吐出口中心における主流の乱れ度は1.0%以内(実効値)です。電動機は37kW (回転数可変23～1150rpm)で、風洞実験用に脈動流発生器を装備しています。供試模型寸法は50×50cm程度まで可能です。

その他の装置リスト

- 光学顕微鏡
- 硬度計(ビッカース, ロックウェル等)
- 電気炉
- 高周波真空溶解炉
- 二段圧延機
- マイクロカッター

- 精密切断機
- イオンミリング装置
- 熱線風速計
- ゲッチングマンノメータ
- タービン流速計
- 圧力・差圧測定装置

- 多点熱電対温度記録計
- ストロボスコープ一式
- NC立てフライス盤
- 簡易NC立てフライス盤
- 立てフライス盤(2台)
- 横フライス盤

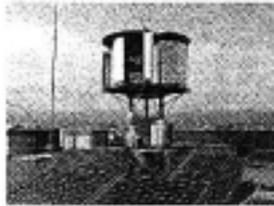
(出典 産学技術交流推進室広報創刊号 p.32)

電気工学科の主要設備

資料 8 - 1 - - 1 1

主要設備 電気工学科

サボニウス型風車と太陽電池



□サボニウス型風車と発電設備
 直径4m、高さ2m、ブレード3枚、ステンレス製、予想出力2kW(風速15m/s)の風車です。発電部は、三相永久磁石型交流発電機、32極(希土類磁石)、コアレス・アウトロータ式300rpm、DC250V、4.0A、1kWとなっています。
 □太陽電池パネル
 シリコン多結晶、最大出力 175W × 20枚3.5kWです。

基板加工機



LPKF社製ProtoMatC40です。Windowsパソコンにより基板データの作成と基板切削制御を行います。仕様は、最大加工範囲：340 × 200mm以上、配線切削精度：ICピン間5本以上、モーター回転数：10,000～40,000rpm可変、最高加工速度：40mm/秒、最高穿孔速度：78穴/分です。

ロボットアーム



三菱電機RV-M1カムプマスターンシリーズの代表機種であり、最大合成速度1000mm/s、位置繰り返し精度±0.3mm、可搬重量：12Kgの5自由度垂直多関節形ロボットアームです。本ロボットは電機分野での分解・組立・試験、機械加工での小物ハンドリングなどの用途で幅広く採用されています。

低周波信号解析装置



音声や音響などの低周波信号を観測・記録・解析を行うことができます。騒音計、デジタルサンプラコーダ、データメモリ、記録計、解析用ソフト(1/24オクターブ分析、ウェーブレット変換、ウィグナー分析など)があります。個々の装置の組み合わせにより騒音測定など多彩な測定が可能です。

輝度計



乾電池使用のハンディタイプ・デジタル輝度計(MINOLTA LS-100)です。仕様は、光輝度測定範囲0.001～299900cd/m²、測定角1°、測定距離∞～1014mm(クローズアップレンズ使用時203mm)、最小測定径14.4mm(クローズアップレンズ使用時1.3mm)、電源9V積層乾電池、サイズ79 × 208 × 150mm、重量850gです。

パワーメータ・オシロスコープ



(上) デジタルオシロスコープ(アジレントテクノロジー Infinium 54800)です。600MHz、4ch、ロングメモリー、カラーディスプレイ、波形演算、FFTほか多彩な機能が付いています。
 (下) デジタルパワーメータ(横河 WT1600)です。仕様は、入力電流：50A、電圧：15～1000V、周波数レンジ：DC～100kHz(50Aレンジ)です。

その他の測定リスト

光スペクトラムアナライザ
 コープトレーサ
 スパッタリング装置
 ガウスメータ
 スペクトラムアナライザ
 ネットワークアナライザ

ロジックアナライザ
 ファンクションジェネレータ
 直流安定化電源
 模擬送電線装置
 各種電動機・発電機
 各種負荷抵抗器

单相デジタルパワーメータ
 三相デジタルパワーメータ
 LCRメータ
 容量計
 回転計
 絶縁抵抗計

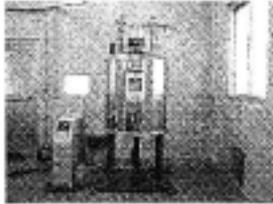
(出典 産学技術交流推進室広報創刊号 p.33)

物質工学科の主要設備

資料 8 - 1 - - 1 2

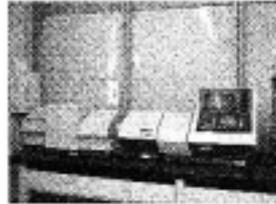
主要設備 物質工学科

核磁気共鳴吸収装置 (NMR)



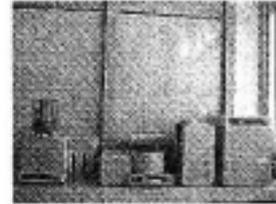
^1H や ^{13}C などの磁気モーメントを有する原子核が核磁気共鳴を起こし、その電磁エネルギーの吸収を観測することにより有機化合物の構造解析を行う装置です。芳香環やカルボニルなどの水素および炭素種に関する情報が入手でき、また特定の吸収帯により定量分析を行うことが可能です。

フーリエ変換赤外分光光度計



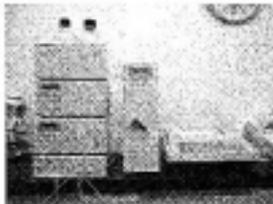
赤外線を試料に照射し、その透過光の強さや波数を調べることによって、有機化合物や無機化合物の構造推定や定量を行う装置です。透過法での測定にはTGS検出器を使用します。また、この装置は、高感度のMCT検出器を備えた拡散反射装置にも接続しており、拡散反射法による固体の表面やその吸着種などの測定にも対応できます。

熱分析システム



熱重量測定・示差熱分析(TG/DTA)および示差走査熱量測定(DSC)ができる熱分析装置です。仕様温度範囲は、TG/DTAが室温～1300℃(max1500℃)、DSCが室温～500℃(max750℃)です。このように広温度範囲でセラミックス、ガラス、高分子材料などの熱的变化を調べることが可能であり、付属の熱分析システムによりデータの収集・保存・解析などの処理ができます。

高圧液体クロマトグラフ



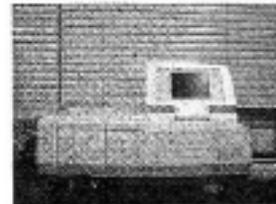
ライフサイエンスの領域で多用される分析装置の一つです。耐圧性の充填カラムと高圧送液ポンプの組み合わせにより短時間で高感度の分析を行うことが可能です。有機・無機化合物、高分子化合物や生体関連化合物など様々な物質の分析を行うことができます。

無菌操作システム



無菌操作室の換気はHEPAフィルターを通して行っています。無菌操作室には微生物や植物細胞、動物細胞を無菌的に操作するクリーンベンチ：2台を設置しています。また、この部屋には微生物や植物細胞、動物細胞を恒温で培養する恒温器(2台)、低温インキュベーター(1台)、CO₂インキュベーター(1台)を設置しています。

紫外可視分光光度計



呈色溶液及び呈色化合物の溶液に紫外光や可視光を照射し、分子軌道電子の励起にもとづく光の吸収を利用する分析装置です。高感度・高精度で定量操作が簡単にでき、微量成分の定量に適しています。また、生体関連化合物の定量にも応用することが可能です。

その他の装置リスト

ガスクロマトグラフ
X線回折装置
蛍光光度計
屈折率測定装置
マップルカ
BET比表面積測定装置

電位差測定装置
真空乾燥器
加圧重合装置
スピンドクター
プレス装置
カールフィッシャー水分計

電気導電率計
紫外線照度計
ホモジナイザー
エバポレーター
フラクションコレクター
グローブボックス

(出典 産学技術交流推進室広報創刊号 p.34)

建設システム工学科の主要設備

資料 8 - 1 - - 1 3

主要設備 建設システム工学科

三軸圧縮試験機



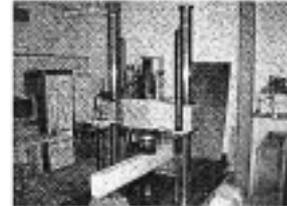
本試験装置は、粘性土あるいは非粘性土の角柱供試体に大きさの異なる三種の主応力を多軸的に付加することによって、地盤中の実際の応力状態を多様に制御し土の力学的特性を調べる試験装置である。

遠心力荷重装置



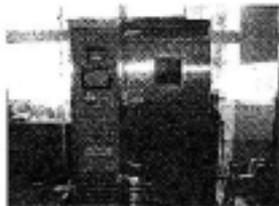
遠心力荷重装置は、地盤工学において1/nの模型をng (g:重力加速度)の遠心力場に置き応力やひずみの相似則を満足させて実験を行う装置で、公称回転半径1.55m、最大加速度200g、最大容量12g・tonである。

種活物疲労試験システム



建設材料や各種構造物の引張・圧縮試験、曲げ試験、繰り返し荷重実験や動的疲労試験などに使用し、静的200kN / 動的250kNまで、周波数0.005Hz～100Hz、正弦波・三角波・ランプ波等に対応する。

コンクリート複合劣化試験機



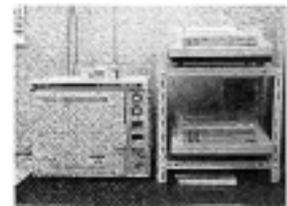
コンクリートの代表的な耐久性試験である、アルカリ骨材反応、塩水噴霧、中性化、凍結融解、乾燥収縮、乾湿繰り返しなどの試験を総合的に実施、計測することができるシステムである。

イオンクロマトグラフ



水中の硝酸、亜硝酸、硫酸等のイオン濃度を分析する装置である。下・排水の処理性能や河川などの水環境の評価に使用している。

ガスクロマトグラフ



気体中のCO₂、H₂、N₂、CH₄のガス成分や、水中の各種有機物を分析する装置である。下・排水の処理性能や河川などの水環境の評価に使用している。

その他の設備リスト

- 万能圧縮試験機
- 地震観測システム
- GPS測量システム
- トータルステーション(測量)
- レーザー距離計
- GPSカメラ

- 地理情報システム(GIS)
- 落射蛍光顕微鏡
- BOD分析計
- N・P分析計
- 下排水処理装置
- 自動圧縮試験機

(出典 産学技術交流推進室広報創刊号 p.35)

実験設備の整備状況と稼働率の例

資料 8 - 1 - - 1 4

番号	設備名	設置場所	使用目的	設置年度	購入金額	年間稼働日数 (日間稼働時間)	維持要員数	装置の維持 内容(年間 必要経費)
1	多目的X線回折装置	機器分析室	結晶構造評価	H16	31,000千円	70日(8時間)	2	なし
2	TG-DTA/DSC装置	機器分析室	熱分析	H8	3,212千円	100日(8時間)	1	なし
3	電子天秤	機器分析室	試料の秤量	H8	199千円	100日(1時間)	1	なし
4	FT-IR分光計	FT-IR室	分子構造評価	H5	11,176千円	20日(4時間)	1	なし
5	恒温水槽	FT-IR室	炉の冷却	H5	391千円	20日(4時間)	1	なし
6	乾燥棚	FT-IR室	機器の保管	H5	106千円	常時	1	なし
7	乾燥器	化学工学実験室	器具の乾燥	H13	200千円	8日(6時間)	1	なし
8	乾燥器	有機化学実験室	器具の乾燥	H4	204千円	100日(12時間)	1	なし
9	乾燥器	有機化学実験室	器具の乾燥	H4	204千円	100日(12時間)	1	なし
10	製氷器	有機化学実験室	製氷	H3	443千円	常時	1	なし
11	電子天秤	有機化学実験室	試薬の秤量	H4	50千円	60日(3時間)	1	なし
12	電子天秤	有機化学実験室	試薬の秤量	H5	51千円	60日(3時間)	1	なし
13	電子天秤	有機化学実験室	試薬の秤量	H13	66千円	60日(3時間)	1	なし
14	電子天秤	有機化学実験室	試薬の秤量	H14	66千円	60日(3時間)	1	なし
15	ドラフトチャンバー	有機化学実験室	ガスの排気	-	-	60日(8時間)	1	なし
16	ドラフトチャンバー	有機化学実験室	ガスの排気	-	-	60日(8時間)	1	なし
17	乾燥器	無機・分析実験室	器具の乾燥	H1	148千円	60日(12時間)	1	なし
18	乾燥器	無機・分析実験室	器具の乾燥	H13	209千円	60日(12時間)	1	なし
19	電子天秤	無機・分析実験室	器具の乾燥	S59	165千円	60日(3時間)	1	なし
20	電子天秤	無機・分析実験室	器具の乾燥	H1	75千円	60日(3時間)	1	なし
21	電子天秤	無機・分析実験室	器具の乾燥	H11	141千円	60日(3時間)	1	なし
22	電気炉	無機・分析実験室	試料の焼成	S48	47千円	10日(10時間)	1	なし
23	電気炉	無機・分析実験室	試料の焼成	H13	268千円	10日(10時間)	1	なし
24	ドラフトチャンバー	無機・分析実験室	ガスの排気	-	-	60日(8時間)	1	なし
25	ドラフトチャンバー	無機・分析実験室	ガスの排気	-	-	60日(8時間)	1	なし

以下 省略

(出典 JABEE 自己点検書)

情報処理学習のための施設

資料 8 - 1 - - 1 5

建物名称	部屋名称	授業使用時間 (時間/週)	パソコン 台数	現パソコン 整備年度	開館時間
専攻科棟	パソコン室(1)	26	45	平成13年度	8:30-17:50
専攻科棟	パソコン室(2)	21	45	平成13年度	8:30-17:50
情報処理センター	演習室	27	48	平成15年度	8:30-18:00
	小演習室	27	11	平成15年度	8:30-18:00
	その他の設備: WS21台, プリンター9台, プロジェクター1式				

(出典 情報化推進室資料)

語学学習のための施設の整備状況

資料 8 - 1 - - 1 6

LL 教室	1室 122m ² 冷暖房有り
LL 装置	学生卓数 48席
入力装置	VTR, DVD, パソコン, カセットデッキ等
出力装置	TV, プロジェクター, ブースモニター, ルームスピーカー等
利用状況	平成16年度 11時間/週, 平成15年度 17時間/週

(出典 英語科調査)

視聴覚室の整備状況

資料 8 - 1 - - 17

設置場所と部屋面積	図書館 1 階 162m ² 冷暖房有り
主な設備	プロジェクター，スクリーン，DVD・CD・CDV・LD プレーヤー， S-VHS・Hi-8 ビデオデッキ，デジタル CS チューナー， 27 インチ TV，マイク，アンプ，スピーカ
利用状況	約 14 時間/週

(出典 教務係調査)

運動施設の整備状況

資料 8 - 1 - - 18

施設名称	摘要	備考
陸上競技場	400m トラック 公認陸上競技場	夜間照明あり
テニスコート	全天候オムニコート 2 面，クレールコート 3 面	3m 高の防球フェンスあり
ハンドボールコート	屋外コート 1 面	6m 高の防球フェンスあり
プール	25m，7 コース 公認プール	
体育館	857m ² の体育室ほか，器具室，教員室， シャワー室，ロッカー室など	
第 2 体育館	805m ² の体育室他，器具庫，トイレ	
武道場	延床面積 332m ² ，更衣室他	柔道用畳敷き半面
弓道場	射場，的場，練習場	

(出典 施設図面)

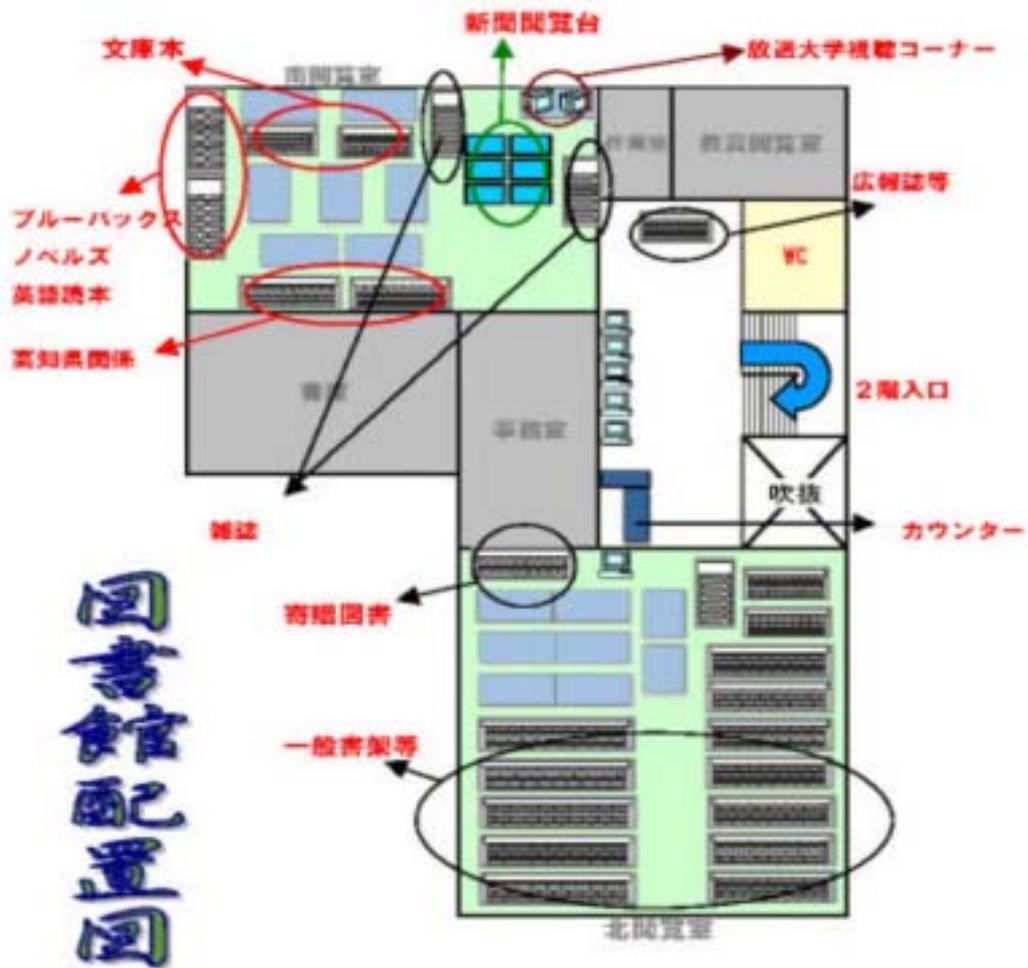
資料 8 - 1 - - 19

図書館の整備状況

建物状況	昭和 41 年築 鉄筋コンクリート造 2 階建 館内空調あり 建築面積 861m ² 建物面積計 1645m ²
主な部屋	開架閲覧室 341m ² 南閲覧室 143m ² 教員閲覧室 41m ² 視聴覚室 162m ² 共同談話室 136m ² 保健室 48m ² 主事室 71m ² 事務室等 82m ² と 49m ²
閲覧席数	112 席
設置パソコン数	蔵書検索専用 1 台 多目的使用 5 台
開館時間	平日 8:30-19:00 土曜日 9:00-13:00

(出典 施設図面，平成 16 年度高知高専概要 p.29，平成 16 年度学生便覧 p.119)

図書館配置図



(出典 図書係資料)

資料 8 - 1 - - 2 1

図書館(南閲覧室)の環境整備に伴う予算要求書

平成16年6月

庶務課図書係

1. 現状と課題

図書館は昭和46年3月に建物が設置され、書架等については図書館設置当初に購入したものを現在も使用しているが、木製品が多くまた30年以上の長期使用により老朽化し、腐食・色落ち・留め具の破損等が多数見受けられる。その他、机・椅子等の設備についても色・大きさ等の統一性がなく配置にも苦慮している。特に南閲覧室は、利用する学生から「暗い」という意見もあり、図書環境として好ましくないと思われるのが現状である。

平成7年4月より一般開放しており学外者が利用する場所でもあるので、南閲覧室の全面的な環境整備が必要である。

2. 改善案

南閲覧室をブラウジングコーナーとし、ソファやテーブルを配し室内全体の色調も考慮する。また、書架も低書架にすることにより開放的になり、ソフトで明るい雰囲気、リラックスした姿勢で雑誌・新聞等の軽読書ができ、学生のみならず教職員のリフレッシュスペースとしても活用したい。それに伴い図書館の活性化と学内外を問わず利用者の増加につながる。

北閲覧室については平成16年3月に照明設備の改修・増設が終了している。南閲覧室も照明が暗いため改修・増設を行いたい。これにより部屋の環境がより一層充実したものになると思われる。

(出典 図書係資料)

福利厚生施設の整備状況

資料 8 - 1 - - 2 2

施設名称	部屋名称	面積	備考
建依会館 (福利会館)	食堂	205m ²	約100席, 冷暖房
	売店	43m ²	冷暖房
	理髪店	18m ²	冷暖房
	自販機コーナー		
	教養室	63m ²	冷暖房
	サークル室	126m ²	冷暖房
	談話コーナー	45m ²	冷暖房
黒潮会館 (合宿研修 センター)	集会室	36m ²	冷暖房
	研修室	36m ²	冷暖房
	指導教員室	18m ² ・14m ²	冷暖房
	談話室	45m ²	冷暖房

(出典 施設図面)

資料 8 - 1 - - 2 3

高知工業高等専門学校黒潮会館使用規則

制 定 平成 8 年 3 月 2 1 日

最終改正 平成 1 6 年 4 月 1 日

(趣旨)

第 1 条 この規則は、高知工業高等専門学校黒潮会館（以下「会館」という。）の管理並びに使用に関する必要な事項を定めるものとする。

(管理者)

第 2 条 会館に管理者を置き、庶務課長をもって充てる。

(使用目的)

第 3 条 会館は、次の各号に掲げる場合に使用することができる。

- (1) 本校において開催する会議又は研修
- (2) 本校教職員の福利厚生
- (3) 本校学生の課外活動
- (4) 本校への来訪者の宿泊
- (5) その他管理者が特に必要と認めた場合

以下 省略

(出典 高知高専規則集)

資料 8 - 1 - - 2 4

高知工業高等専門学校福利会館運営規則

制 定 昭和 5 8 年 6 月 5 日

最終改正 平成 1 6 年 4 月 1 日

(名称)

第 1 条 高知工業高等専門学校福利会館を「建依会館」（以下「会館」という。）と称する。

(趣旨)

第 2 条 会館の運営については、別に定めるもののほかこの規則の定めるところによる。

(目的)

第 3 条 会館は、学生及び教職員の福利厚生を図るとともに、学生の課外活動並びに学校生活を助長することを目的とする。

(施設)

第 4 条 会館には、次の施設を置く。

以下 省略

(出典 高知高専規則集，平成 17 年度学生便覧 p.79-p.80)

資料 8 - 1 - - 2 5

高知工業高等専門学校建依会館使用細則

制 定 昭和 5 8 年 6 月 5 日

最終改正 平成 1 0 年 4 月 1 日

(趣 旨)

第 1 条 この細則は、高知工業高等専門学校福利会館運営規則（以下「規則」という。）第 1 0 条の規定に基づき、建依会館（以下「会館」という。）の使用についての細部を定める。

(使用の範囲)

第 2 条 第 1 サークル室及び第 2 サークル室は、次に掲げる場合に使用するものとする。

- (1) 学生会及び課外活動
- (2) 学生若しくは職員の研修会又は集会
- (3) その他校長が許可した場合

以下 省略

(出典 高知高専規則集，平成 1 7 年度学生便覧 p.80-p.82)

資料 8 - 1 - - 2 6

高知工業高等専門学校視聴覚室使用心得

制 定 昭和 5 8 年 2 月 1 0 日

最終改正 平成 1 6 年 4 月 1 日

この心得において、視聴覚室とは附属する映写室及び準備室を含むものとし、使用責任者とは授業、演習等を直接指導担当する教員並びに行事、集会等を主宰する教職員及び学生会の部、若しくは、同好会等の顧問教員等をいう。

- 1 視聴覚室は、正規の授業のほか講演、演習、研究発表等の学習及び研修並びに学校が主催する諸行事のために使用するものとする。なお、本校教職員、学生の会合及び学生の課外活動のうち教育上又は管理上支障がないと認められるものについてもその使用を許可するものとする。

以下 省略

(出典 高知高専規則集，平成 1 7 年度学生便覧 p.85-p.86)

寄宿舎の整備状況

資料 8 - 1 - - 2 9

	部屋名称	面積	部屋数	備考
1号館	寮室	18m ²	33	2人部屋
	補食室	18m ²	1	
	談話室	27m ²	4	
	事務室	36m ²	1	
2号館	寮室	15m ²	28	3人部屋（寮室と学習室の2室使用）
	学習室	10m ²	28	
	指導室	10m ²	3	
	談話室	18m ²	3	
3号館	寮室	18m ²	20	3人部屋（寮室と学習室の2室使用）
	学習室	11m ²	20	
	寮室	14m ²	18	2人部屋
	寮室	27m ²	4	PC部屋
	集会会議室	72m ²	1	
	補食談話室	27m ²	4	
	宿直教員室	25m ²	1	
	指導室	16m ²	1	
4号館	寮室	18m ²	32	3人部屋（寮室と学習室の2室使用）
	学習室	10m ²	32	
	多目的室	133m ²	1	
	補食室	19m ²	4	
	談話室	10m ²	4	
	指導室	18m ²	1	
5号館	寮室	16m ²	26	男子2人部屋
	寮室	16m ²	26	女子2人部屋
	補食談話室	28m ²	4	
	多目的室	93m ²	1	
女子寮	寮室	16m ²	7	2人部屋
	寮室	27m ²	3	3または4人部屋
	寮室	32m ²	6	3または4人部屋
	和室	27m ²	1	
	談話室	32m ²	1	
	多目的室	16m ²	1	
	作業室	16m ²	1	
	浴室等	18m ²	1	
教養棟	食堂	359m ²	1	244席
	売店	30m ²	1	
	図書室	28m ²	1	
	大集会室	212m ²	1	
浴室棟	浴室・脱衣室	195m ²	1	

寄宿舎の主な設備状況

設備名	台数
テレビ	32
洗濯機	49
パソコン	31
卓球台	2
プロジェクター	1
除湿器	

(出典 施設図面, 寮務係調べ)

平成 17 年度 寮生数

資料 8 - 1 - - 3 0

寮 生 数

(平成17年4月7日現在)

学科・学年別寮生数

		機械工学科	電気工学科	物質工学科	建設機械工学科	合 計
第1学年	男 子	37	35	23	29	124
	女 子	0	2	10	7	19
	合 計	37	37	33	36	143
第2学年	男 子	28	29	13	27	97
	女 子	0	5	14	7	26
	合 計	28	34	27	34	123
第3学年	男 子	25	18	9	17	69
	女 子	0	1	7	4	12
	留学生	0	1	0	1	2
	合 計	25	20	16	22	83
第4学年	男 子	16	14	12	14	56
	女 子	2	0	2	1	5
	留学生	1	0	0	1	2
	合 計	19	14	14	16	63
第5学年	男 子	9	5	8	6	28
	女 子	0	1	3	0	4
	留学生	1	0	0	0	1
	合 計	10	6	11	6	33
専攻科	合 計	0	0	0	0	0
合 計	男 子	115	101	65	93	374
	女 子	2	9	36	19	66
	留学生	2	1	0	2	5
	専攻科	0	0	0	0	0
	合 計	119	111	101	114	445

館別寮生数

	運用定員	男子1学年	男子2学年	男子高学年	女子	合計
1号館	62			65		65
2号館	66	57		6		63
3号館	97	67		37		104
4号館	119		97	7		104
5号館	79			41	35	76
女子寮	42				33	33
合計	465	124	97	156	68	445

(出典 平成17年度寮生活のしおり p.5)

資料 8 - 1 - - 3 1

施設・設備使用許可願

課長	学務 専門員	係長	係	主事	主任	図書 管理 主任	図書 管理 主任

施設・設備使用許可願

平成 年 月 日

高知工業高等専門学校長 殿

学生団体名
代 表 者 学 科 第 学 年
氏 名

下記のとおり施設・設備を使用したいので許可くださるようお願い
します。

記

1. 使用施設・設備の名称
2. 使用目的

以下 省略

(出典 学生係)

資料 8 - 1 - - 3 2

財産一時使用承認願

財 産 一 時 使 用 承 認 願

平成 年 月 日

高知工業高等専門学校不動産管理役 殿

使用者住所
氏 名
職 業

印

貴校法人財産一時使用規則を厳守しますから、下記の一時使用を承認くださるよう
お願いします。

記

施設の名称	
使用目的	
使用期間	日 平成 年 月 日 時 分から 至 平成 年 月 日 時 分まで
使用予定人員	名
使用料 金	円

以下 省略

(出典 総務係)

資料 8 - 1 - - 3 3

高知工業高等専門学校自動車運用管理規則

制 定 昭 和 4 9 年 7 月 1 1 日

最 終 改 正 平 成 1 6 年 4 月 2 2 日

(総 則)

第 1 条 高知工業高等専門学校(以下「本校」という。)に属する自動車の運用及び管理については、他の法令及びこれに基づく特別の定めがある場合を除き、この規則の定めるところによる。

(運 用 及 び 管 理 の 総 括)

第 2 条 自動車の運用及び管理の総括は、事務部長が行うものとする。

(自 動 車 管 理 者)

第 3 条 本校における自動車の現況を適確に把握し、安全かつ効率的に運用管理するため自動車管理者(以下「管理者」という。)をおく。

2 管理者は、会計課長をもって充てる。

(途 中 省 略)

第 3 号 様 式

事務部長	会計課長	用度係長	用度係員	請求の料又は係		
				主事主任課	係長	係員

平成 年 月 日

バ ス 運 行 許 可 書

下記目的のためバスの運行を働きたいので許可願います。

運行日時	平成 年 月 日 (曜) 発車 時 分 から 帰行 時 分		
運行目的		運行経路及び行先	
引率教員氏名		乗車人員	職員名・学生名合計名

運行経路略図 N

(以 下 省 略)

(出 典 高 知 高 専 規 則 集)

スクールバス利用申し込み

高知工業高等専門学校長殿

クラブ名

顧問氏名

印

スクールバス利用申込書

(平成 年度 期)

課外活動上必要ですのでスクールバスの利用を申請します。

年月日	行 事 名	行 先	予定時間	人数
			時 分～ 時 分	

(以下 省略)

(出典 平成 17 年度課外活動指導のしおり p.5)

施設・設備の使用予約表

施設グループ	19(日)	20(月)	21(火)	22(水)	23(木)	24(金)	25(土)
専攻科棟4F北会議室							
専攻科棟4F南会議室			18:30-19:00 会議 一般科教室会議		13:00-17:00 ロボコ ン地区運営委員会 17:30-19:00 認証 評価作業部会		
専攻科棟4F小会議室	6/13-7/3 代 替教室	6/13-7/3 代 替教室	6/13-7/3 代 替教室	6/13-7/3 代 替教室	6/13-7/3 代 替教室	6/13-7/3 代 替教室	6/13-7/3 代 替教室
現職教室		8:40-10:30 C1物 理授業 15:20-16:30 1年 生特活:思春期教 室	10:40-12:30 M1物 理授業	9:30-10:30 M4理 論地理学* 10:30-12:30 全5 数学特論* 13:20-15:10 Z1物 理授業	11:40-12:30 M3世 界経済史 15:20-16:30 3年生 特活:思春期教室	10:40-11:30 M3 世界経済史 15:20-16:10 E4 環境地理学* 16:20-6/25 専攻 科入試及び準備	6/24-17:00 専攻 科入試及び準備
産学技術交流推進室							
建休会館第1サークル室			18:30-19:30 ストリ ートダンス同好会*	18:30-19:30 ストリ ートダンス同好会*	17:30-18:30 ストリ ートダンス同好会*		
建休会館第2サークル室							
建休会館教養室	9:00-17:00 軽 音楽部*			18:30-18:30 軽音 楽部	17:20-18:30 軽音 楽部	17:20-18:30 軽音 楽部	
スクールバス							
プリウス(普通車)							

(出典 サイボウズ施設予約)

資料 8 - 1 - - 3 6

高知工業高等専門学校施設の有効活用に関する規則

平成 17 年 1 月 12 日

制 定

(目的)

第 1 条 この規則は、高知工業高等専門学校（以下「本校」という。）における校舎等教育研究施設の有効活用を図り、時代の変化や社会的要請に対し柔軟に対応した新たな教育研究活動の推進を図ることを目的とする。

(調査)

第 2 条 第 1 条の目的を推進するためリエゾン・企画委員会（以下「委員会」という）において、教育研究施設の利用状況実態調査（以下「実態調査」という。）を随時行い、教育研究等の内容に応じた使用方法等の見直しを行い、適宜施設の再配分を図るものとする。

以下 省略

(出典 高知高専規則集)

資料 8 - 1 - - 3 7

施設整備年次計画表

事業名	整備理由	既存建物の状況			整備計画		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
		建築年 (設置年)	改修年	緊急度 ランク	面積		面積									
					新営 ㎡	改修 ㎡										
地域共同テクノセンター	不足	-	-	-	410	(0)	410	(0)								
電気工学科棟他校舎改修	改修	S 39	H 5	0.47	0	(4,020)	0	(4,020)								
寄宿舎改修	改修	S 42	S 60	0.46	0	(3,530)	0	(3,530)								
寄宿舎1号館改修	改修	S 40	S 60	0.31	0	(1,310)			0	(1,310)						
寄宿舎2号館改修	改修	S 39	S 60	0.66	0	(1,360)			0	(1,360)						
寄宿舎女子寮改修	改修	S 43	S 60	-	0	(1,020)			0	(1,020)						
基幹・環境整備	更新	-	-	-	0	(0)					0	(0)				
基幹・環境整備	更新	-	-	-	0	(0)									0	(0)
体育館改修	改修	S 40	-	0.21	0	(990)			0	(990)						
第2体育館改修	改修	S 55	-	1.22	0	(880)					0	(880)				
福利会館・学生集会所改修	改修	S 58	-	-	0	(830)							0	(830)		
管理棟改修	改修	S 57	-	-	0	(670)							0	(670)		
機械工場改修	改修	S 39	-	1.18	0	(790)			0	(790)						
図書館改修	改修	S 46	-	0.91	0	(1,640)					0	(1,640)				

(出典 施設係資料)

観点 8 - 1 - : 教育内容, 方法や学生のニーズを満たす情報ネットワークが十分なセキュリティ管理の下に適切に整備され, 有効に活用されているか。

(観点に係る状況)

学内全体で約 50 台のサーバと 600 台弱のパソコン端末を, 高速のギガビットネットワークシステムで接続し, 同時に無線 LAN アクセスポイントも 155 台設置し, 学内全ての場所(教室・実験室・寄宿舍の居室など)でのネットワークの接続が可能となるよう整備している(資料 8 - 1 - - 1 から 8 - 1 - - 4)。

情報処理教育は, 主に情報処理センターの演習室とパソコン室(専攻科棟)で行われている。授業内外で学生が利用可能なパソコンは, センターとパソコン室で合計 149 台を準備しており, 授業や実験, 卒業研究などのほか, 各種公開講座や講習会, 研修, 学生の課外活動などに幅広く利用されている(資料 8 - 1 - - 5 から 8 - 1 - - 8)。

センターの演習室とパソコン室では, 一週あたり計 76 時間(平成 17 年度前期)の授業で利用されている(資料 8 - 1 - - 6 と 8 - 1 - - 7)。授業外での学生利用は, 平成 16 年度統計で, センターで月平均約 375 件, 約 217 時間の利用と, パソコン室で約 131 件, 約 70 時間であった(資料 8 - 1 - - 9 から 8 - 1 - - 12)。

本科学生に対して, センターとパソコン室の利用アンケートを実施しており, 授業以外では, 主に宿題やレポート作成, web 検索などで利用していることや, 利用時間の延長や休日の開館の希望が多いことが集計されている(資料 8 - 1 - - 13)。開館時間に関しては, 管理面の問題から, 平日の開館時間を現在の午後 6 時までの延長にとどめ, それ以外の時間帯は指導教員の管理の下での利用を可能としている(資料 8 - 1 - - 5)。

さらに, 学生自身がノートパソコンを準備し, 無線 LAN 接続の登録を行うことで, 学内施設のどこからでも, 自由にネットワークを利用することもできる。また希望者には無線 LAN カードの無償貸与も実施している(資料 8 - 1 - - 14)。平成 17 年度の無線 LAN の利用登録をしている学生数は, 158 名であり, 教職員も含めると計 230 件ほどになる。寄宿舍にも 31 台の学内 LAN に接続したパソコンを準備しているほか, 無線 LAN も利用でき, 寮生の生活規則に従いこれらは利用されている。

学生は, 電子メールや web 閲覧をはじめ, ftp や telnet 接続, C 言語プログラム実習などが利用でき, さらに e-Learning システム(WebClass)により, 英語 TOEIC などの自主学習もネットワークを利用して出来る。また, 学生用の学内インフォメーションボード(ネット掲示板)や教職員専用のサイボウズ(web グループウェア)を使って学内情報を共有するシステムも構築しており, 日常的に利用されている(資料 8 - 1 - - 15)。

情報ネットワークの管理運営をはじめ, セキュリティ対策やグループウェアの運用などは, 情報化推進室の室長を中心とした情報化推進委員会および, 情報処理センターの技術職員, 各学科の管理者で管理運営を行っている(資料 8 - 1 - - 16 から 8 - 1 - - 18)。

セキュリティに関しては, 学内と学外の接続部にファイアーウォールを設置して不正アクセス等を防止している。また, web 閲覧は proxy サーバのコンテンツフィルタにより有害サイト等へのアクセスを制限し, 演習室パソコンは管理サーバにてプロファイルの一括管理とログイン状態の把握を行い機能制限等により不正利用を防止している。電子メールの送受信では, アンチウイルスゲートウェイサーバーの設置によるウイルスメール対策を行い, さらにスクールライセンスでアンチウイルスサーバーを設置し, 全教職員と学生にアンチウイルスソフトを提供するとともに, 定義ファイルの自動更

新サービスを行っている(資料8-1- -19)。なお、平成17年2月には情報セキュリティポリシーを制定している(資料8-1- -20から8-1- -22)。また、年度当初には、全学生対象にネチケット教育を実施し、健全なネット運営を図っている(資料8-1- -23)。

(分析結果とその根拠理由)

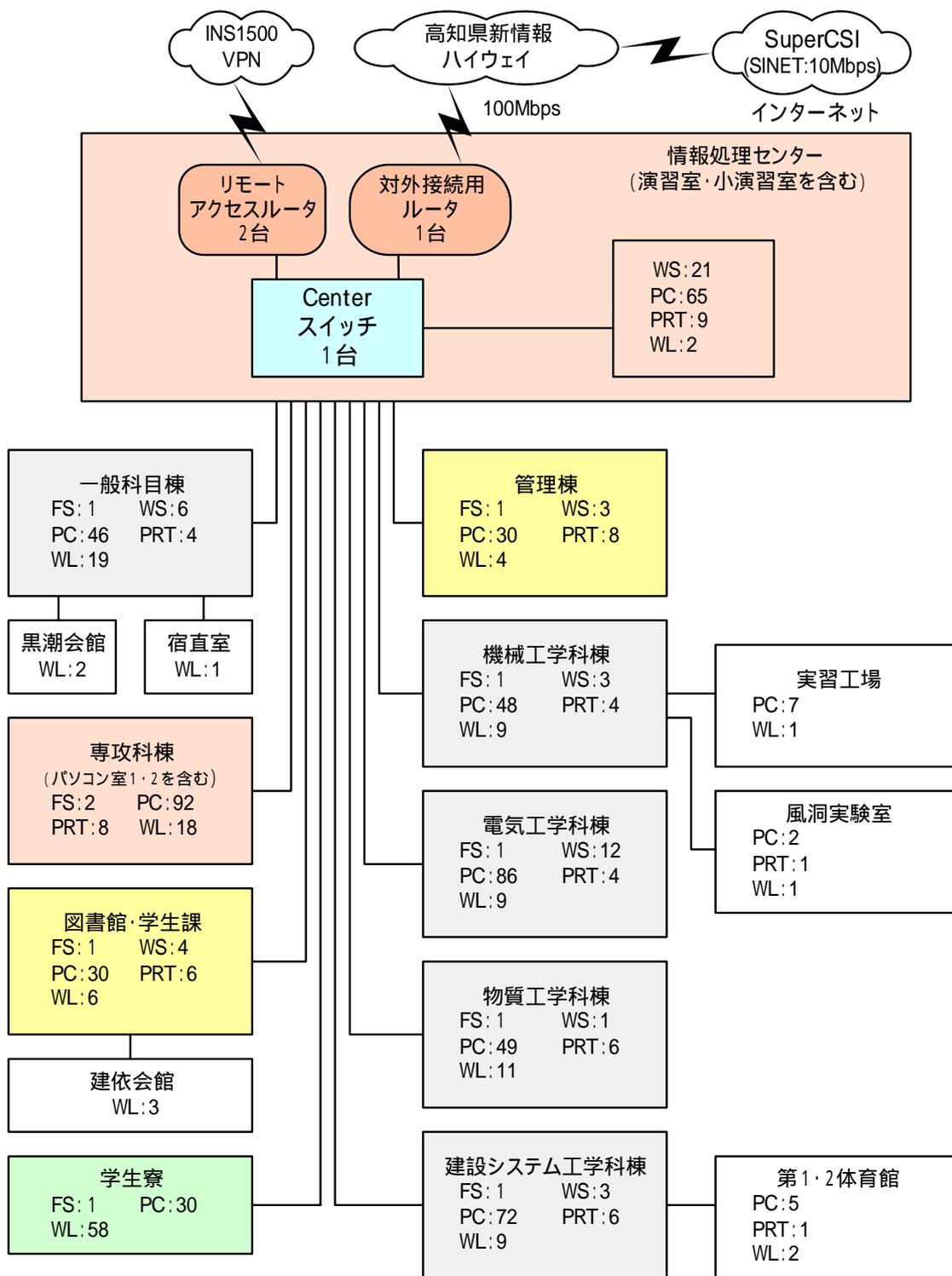
十分なセキュリティ管理の下で情報ネットワークが整備され、有効に活用されている。

学内LANは情報処理センターを中心にして、ほとんど全ての施設を高速のギガビットネットワークシステムで接続し、学外とは100Mbpsで高知県新情報ハイウェイに接続し、SuperCSI(学術ネット)と高速接続(10Mbps)しており、優れたネットワーク環境を有している。また、学内全ての施設に無線LANのアクセスポイントも設置しており、全ての授業や実験実習でネットワークの利用が可能であり、有効に利用されている。さらに情報セキュリティポリシーの下で運営され、多重のセキュリティ対策を実施するとともに、学生に対してのネチケット教育など、セキュリティやネットマナーに対しても万全の対策を行っている。また、Webグループウェアやe-Learningソフトなども導入し、学内情報の共有や学生の自主学習促進なども図っている。

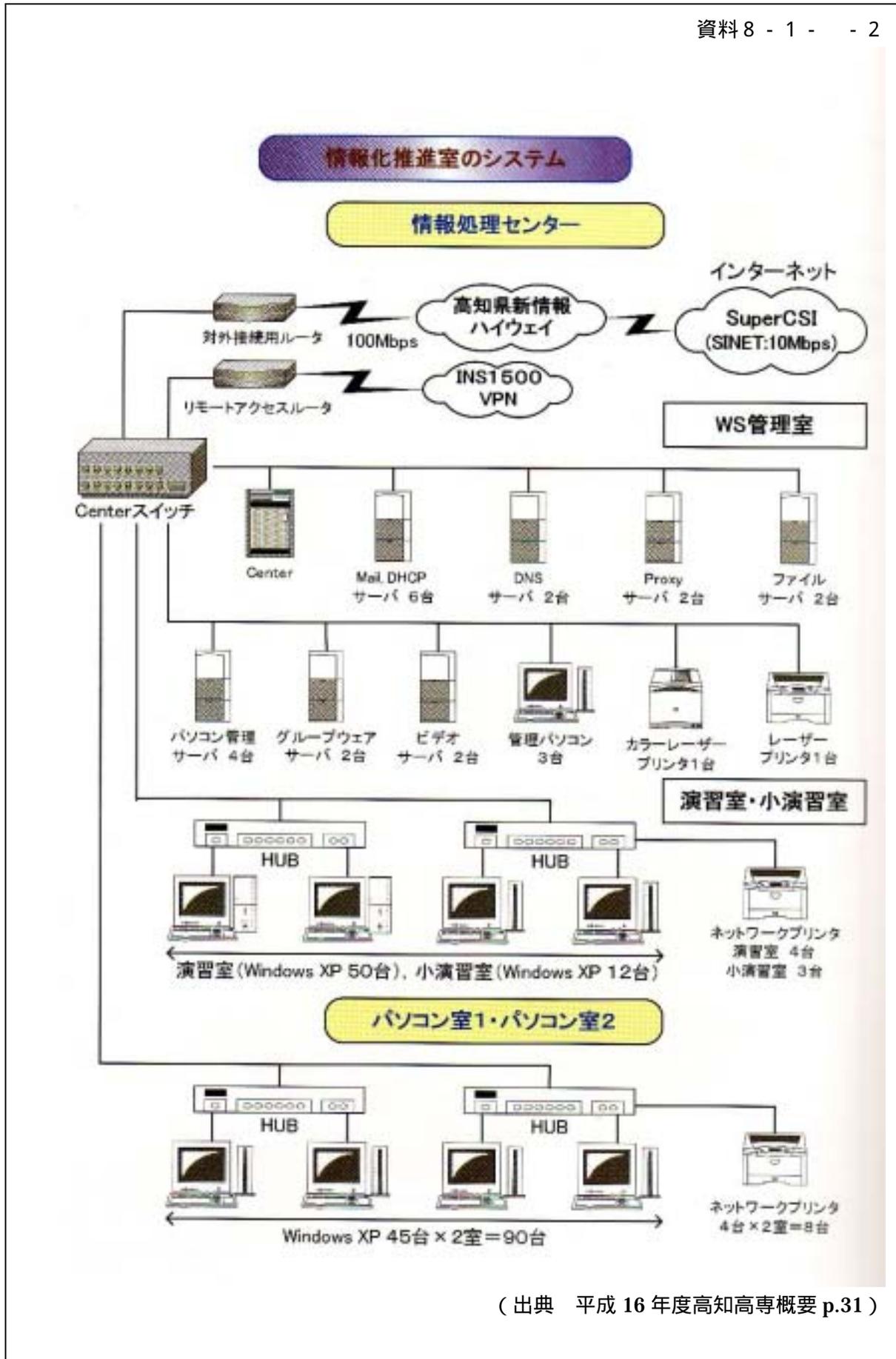
資料 8 - 1 - - 1

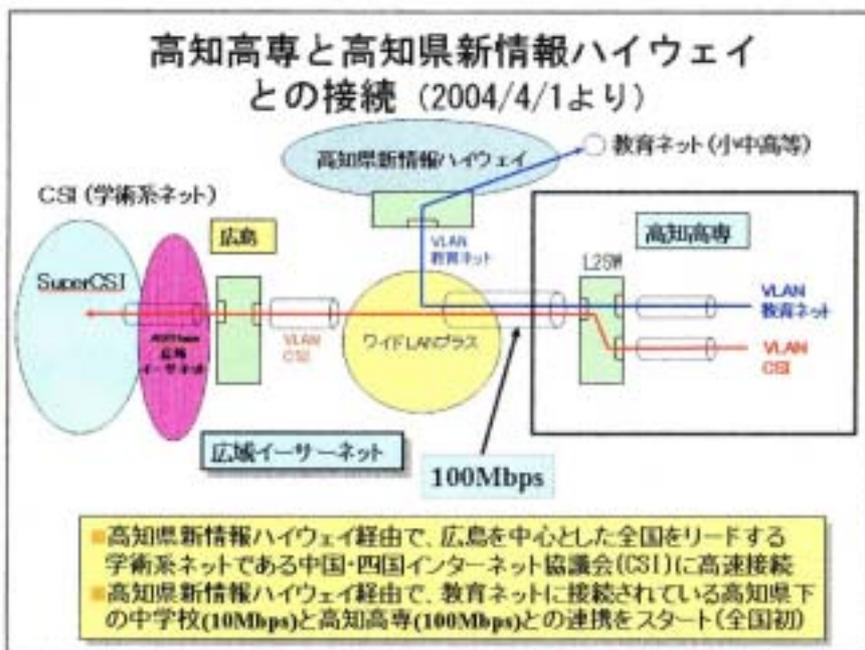
高知高専・学内 LAN システム概要図(平成 16 年 4 月)

FS(フロントスイッチ):10 WS(サーバ等):53 PC(パソコン):562
 PRT(ネットワークプリンタ):57 WL(無線LANアクセスポイント):155 (数字は台数)



(出典 平成 16 年度高知高専概要 p.32)





(出典 情報化推進室広報 8号 <http://www.kochi-ct.ac.jp/center/jkoho8-2004/>)

無線 LAN 構成図



(出典 無線 LAN 導入事例 <http://buffalo.melcoinc.co.jp/jirei/airconnect/34/index.html>)

平成17年度前期 情報処理センター 時間割

	1	2	3	4	5	6	7	8
月					M5 計算機演習 (吉田聖)			
火	E4 電気工学セミナー			Z3 設計製図CADⅡ (吉川)				
水			E1 コンピュータ入門 (志・和田)	M3 情報処理Ⅱ (藤)				
木	E5 情報処理 (益弘)		E3 プログラミングⅡ (今井)		E4 電気工学実験Ⅱ (野村・今井・吉田正)			
金	E4 情報通信 ネットワーク(今井)		E3 デジタル回路 (益弘)		E5 卒研			

平成17年度前期 パソコン室1 時間割

	1	2	3	4	5	6	7	8
月	E9 実験数学 B(谷澤)	E3 デジタル 回路 (益弘)		Z3 実験数学 B(藤井)		M2 実験数学 A(後藤)		
火				E5 電気工学実験Ⅳ (益弘・松内・和田)		E5 卒研		
水	M3 設計製図Ⅰ (竹島)				O2 実験数学 A(後藤)	専攻全1 応用情報処理		
木			E2 プログラミングⅠ (志)		O3 実験数学 B(藤井)	E5 ネットワーク工学演習 (山口)		
金	Z5 情報処理Ⅴ (竹内光)			M3 実験数学 B(藤井)	E5 卒研			

平成17年度前期 パソコン室2 時間割

	1	2	3	4	5	6	7	8
月						E4 デジタル信号 (益弘)		
火				E2 実験数学 A(栗原孝)			Z5 設計製図CADⅤ (竹内光)	
水				M1 情報処理 Ⅰ(林・池 田富)	M4 設計製図Ⅱ (赤松)			
木	M2 情報処理 Ⅰ(赤松)			O4 情報処理Ⅳ (中島)	Z4 設計製図CADⅣ (竹内光)			
金	O3 情報処理Ⅲ (中島・三嶋)		O2 情報処理Ⅱ (中島・栗)		Z2 実験数学 A(栗原孝)	O1 情報処理Ⅰ (樺達)		

(出典 情報化推進室 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX)

情報処理施設を利用する授業のシラバス例

科目番号	1233-05
科目区分	一般科目・必履修
授業科目	実験数学A (Experimental Mathematics A)
授業の形式	講義・実習
単位	1
開設学科	全学科
開設期	2年生
対象学生	通年
開設期	1
週時限数	秦泉寺俊弘 [] 後藤 章 []
担当者	放課後
オフィスアワー	一般科目棟 4 階 (秦泉寺), 一般科目棟 2 階 (後藤)
研究室の場所	四則計算, 近似値と精度, 関数定義, リストとその操作, グラフ描画
キーワード	

【授業の目標等】

数式処理ソフトウェア Mathematica の基本操作を実習を通して学ぶ。基本操作を習得後は、既習の数学の内容を素材として、とくにその多彩なグラフ描画機能を活用し、多面的、総合的な理解を深める。

【授業の計画・方法等 [] 内の数字は何週目の授業であるかの目安】

1. Mathematica の起動と終了[1]
2. 式の入力の方法[2]

(途中 省略)

【履修上の注意】

パソコン室での実習が主となるので、毎時間ごとの目標を時間内に達成すること。また授業中に見つけた疑問点をそのままにしないで、追求し自ら工夫することが、学習を一層楽しいものにすると思うので、楽しみながら主体的に授業に参加する態度が望ましい。

(以下 省略)

(出典 平成 17 年度シラバス (授業計画))

平成15年度 公開講座・講習会等

	日付	時間・場所	講座名	講師	参加人数
1	H15.4.7(月)	15:00～17:00 情報処理センター	教職員対象「新教育用電子計算機対応科目と利用講習会」	情報化推進室	48
2	H15.6.4(水)	16:30～17:30 情報処理センター	教職員対象「サイボウズ活用講習会」	情報化推進室	17
3	H15.6.7(金)	10:00～16:00 情報処理センター	公開講座「Linuxによるインターネットサーバ構築技術入門」	今井、谷澤	23
4	H15.6.10(火)	16:00～17:00 情報処理センター	教職員対象「電子授業システム講習会」	情報化推進室	10
5	H15.7.23(水)～ 7.25(金)	9:00～16:00 情報処理センター	公開講座 「高知県情報教育情報教育スキルアップ講座」 対象：高知県小・中・高校教員	今井、谷澤	30
6	H15.7.28(月)～ 7.30(水)	9:00～16:00 パソコン室1	公開講座 「Mathewiticaを使った教材作成入門」 対象：高知県中・高校教員	藤井	2
7	H15.7.31(木)～ 8.1(金)	9:00～16:00 パソコン室1	公開講座 「アニメーション製作ソフトによる教材作成」 対象：高知県小・中・高校教員	端、岡崎	9
8	H15.9.17(水)	H14.9.18(水) 情報処理センター	体験学習 「書籍LANロボットAIBO君とネットワークを探索！」 対象：中学3年生	今井	15
9	H15.9.17(水)	13:00～15:00 パソコン室1	体験学習 「コンピュータでアニメーションを作ろう」 対象：中学3年生	藤井、端	19
10	H15.9.17(水)	13:00～15:00 パソコン室2	体験学習 「コンピュータでお家をデザインしてみよう」 対象：中学3年生	竹内	25
11	H15.10.01(水)	8:30～10:30 情報処理センター	教職員対象「e-learning講習会」	(株)ウェブクラス	17
12	H15.11.8(土)	8:00～ パソコン室1	キャンパスアドベンチャー2003 「フリーソフトのフリーPmを使って家の平面図を作成する」 対象：小・中学生	竹内	7
13	H15.12.8(土)	10:00～16:00 情報処理センター	公開講座「Linuxによるインターネットサーバ構築技術入門」	今井	14
14	H15.12.8(月)	14:30～16:00 情報処理センター	教職員対象「WebClass講習会」	今井、正岡	14
15	H15.12.10(水)	14:00～15:30 情報処理センター	教職員対象「WebClass講習会」	今井、正岡	17
16	H16.3.16(火)	13:30～15:00 情報処理センター	教職員対象「WebClass講習会」	今井	4

(出典 情報化推進室広報 8号 <http://www.kochi-ct.ac.jp/center/jkoho8-2004/>)

平成 16 年度 情報処理センター利用状況 資料 8 - 1 - - 9

(その他は、教職員、公開講座、講習会等での利用)

月別利用状況

利用件数					利用時間数				
	学 生	専攻科生	その他	合 計		学 生	専攻科生	その他	合 計
4月	1,380	109	153	1,642	4月	1,436	117	106	1,659
5月	1,736	93	152	1,981	5月	1,867	112	103	2,082
6月	1,894	117	110	2,121	6月	2,042	182	212	2,436
7月	1,877	70	190	2,137	7月	2,023	87	531	2,641
8月	112	9	122	243	8月	116	3	108	227
9月	2,090	45	64	2,159	9月	2,647	54	79	2,780
10月	1,839	103	87	1,929	10月	1,718	166	87	1,971
11月	1,946	73	46	2,065	11月	2,142	99	60	2,301
12月	1,181	60	100	1,341	12月	1,372	78	103	1,553
1月	1,708	49	69	1,826	1月	1,761	72	51	1,884
2月	1,727	72	189	1,988	2月	2,048	96	244	2,390
3月	81	9	153	253	3月	80	9	90	179
合計	17,341	609	1,435	19,585	合計	19,252	1,077	1,794	22,123

月別利用状況(5時以降抽出)

利用件数					利用時間数				
	学 生	専攻科生	その他	合 計		学 生	専攻科生	その他	合 計
4月	245	58	31	334	4月	128	9	20	157
5月	339	56	73	468	5月	200	8	14	222
6月	342	66	57	465	6月	179	17	13	209
7月	298	17	19	334	7月	163	6	16	185
8月	11	0	12	23	8月	2	0	7	9
9月	434	10	13	457	9月	289	2	10	301
10月	293	43	35	371	10月	183	84	38	305
11月	396	5	5	406	11月	235	2	2	239
12月	189	1	2	192	12月	99	0	2	101
1月	313	1	7	321	1月	160	1	3	164
2月	362	1	61	424	2月	233	0	50	283
3月	8	0	6	14	3月	5	0	2	7
合計	3,210	258	321	3,789	合計	1,876	129	177	2,182

(出典 情報処理センター資料)

情報処理センターの年度別利用状況

資料 8 - 1 - - 10

利用件数(科別)

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
機械工学科	515	1,005	895	1,216	2,802	2,052	2,790	3,817	3,615	4,249
電気工学科	2,010	4,619	3,956	2,962	13,264	11,753	10,833	7,434	8,470	9,662
物質工学科	583	1,453	1,305	2,636	7,458	4,790	4,223	1,511	1,411	1,293
情報システム工学科	348	1,438	1,841	1,387	6,141	6,224	2,945	2,937	2,540	2,137
合計	3,457	8,515	7,997	8,201	29,665	24,819	20,791	15,699	16,037	17,341

利用時間数(科別)

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
機械工学科	890	1,243	887	1,220	1,434	1,599	2,750	4,552	3,321	4,814
電気工学科	4,772	6,830	5,614	3,588	13,386	12,794	12,141	9,385	9,721	11,367
物質工学科	1,023	1,931	1,814	2,821	5,271	3,701	3,209	1,029	1,000	929
情報システム工学科	608	2,001	2,344	2,616	4,320	5,115	1,715	3,834	2,160	2,121
合計	7,293	12,005	10,659	10,245	24,411	23,209	19,815	18,781	16,202	19,251

利用件数(学年別)

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
1年	1	543	305	411	6,599	4,921	1,969	1,849	2,792	180
2年	405	682	482	228	4,375	4,597	4,528	3,403	2,355	3,605
3年	534	1,690	1,297	605	3,966	6,254	5,295	2,213	1,571	4,808
4年	1,063	2,517	3,507	3,385	6,270	3,838	5,357	4,701	5,292	4,524
5年	1,434	3,083	2,406	3,572	8,453	5,209	3,644	3,533	4,027	4,224
合計	3,457	8,515	7,997	8,201	29,665	24,819	20,791	15,699	16,037	17,341

利用時間数(学年別)

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
1年	1	713	323	424	6296	4,793	2,319	2,465	3,047	149
2年	665	940	550	280	4198	4,590	4,464	4,377	2,699	3,606
3年	647	1,866	1,297	605	4350	6,795	5,451	2,580	1,377	6,214
4年	1,433	3,702	3,892	3,436	5,652	3,639	5,246	5,048	5,432	4,888
5年	4,547	4,784	4,597	5,520	3,915	3,392	2,335	4,311	3,647	4,392
合計	7,293	12,005	10,659	10,245	24,411	23,209	19,815	18,781	16,202	19,251

(出典 情報処理センター資料)

平成 16 年度パソコン室利用状況

資料 8 - 1 - - 1 1

(その他は、教職員、公開講座、講習会等での利用)
月別利用状況

利用件数	学 生	専攻科生	その他	合 計
4月	1,145	4	94	1,244
5月	1,208	2	151	1,361
6月	1,094	3	43	1,140
7月	1,375	3	65	1,443
8月	13	0	43	56
9月	1,119	2	86	1,187
10月	1,461	9	109	1,579
11月	1,351	1	36	1,388
12月	971	0	41	1,012
1月				
2月				
3月				
合計	9,738	24	648	10,410

利用時間数	学 生	専攻科生	その他	合 計
4月	1,048	1	46	1,095
5月	1,250	0	72	1,322
6月	1,253	0	55	1,308
7月	1,354	1	65	1,420
8月	13	0	4	17
9月	1,332	0	110	1,442
10月	1,767	6	101	1,874
11月	1,554	0	45	1,599
12月	1,223	0	62	1,285
1月				
2月				
3月				
合計	10,794	8	560	11,362

月別利用状況(5時以降抽出)

利用件数	学 生	専攻科生	その他	合 計
4月	72	0	15	87
5月	145	1	29	175
6月	98	0	7	105
7月	154	0	7	161
8月	4	0	0	4
9月	151	0	6	157
10月	126	9	23	158
11月	126	1	9	136
12月	70	0	6	76
1月				
2月				
3月				
合計	948	11	102	1,059

利用時間数	学 生	専攻科生	その他	合 計
4月	36	0	6	42
5月	78	0	7	85
6月	58	0	4	62
7月	75	0	5	80
8月	1	0	0	1
9月	68	0	5	93
10月	73	3	9	85
11月	69	0	7	76
12月	29	0	4	33
1月				
2月				
3月				
合計	507	3	47	557

(出典 情報処理センター資料)

パソコン室の年度別利用状況

資料 8 - 1 - - 1 2

時間外利用件数(科別)

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成15年度	平成16年度
機械工学科	551	995	990	781	998	1,144	6,423	2,768	2,008
電気工学科	702	1,547	2,010	2,168	423	365	2,870	2,131	1,745
物質工学科	146	713	1,336	1,832	682	418	6,859	4,700	3,169
情報システム工学科	354	450	636	420	903	1,034	8,789	4,543	2,816
合計	1,753	3,705	4,972	5,201	3,008	2,961	24,941	14,142	9,738

時間外利用時間数(科別)

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成15年度	平成16年度
機械工学科	535	1,221	1,050	661	763	760	5,482	2,862	1,820
電気工学科	715	2,064	2,323	1,786	350	365	2,798	2,279	1,702
物質工学科	113	872	1,299	1,549	533	328	6,298	6,156	4,047
情報システム工学科	448	602	667	368	856	1,094	8,813	1,910	3,229
合計	1,811	4,759	5,339	4,364	2,502	2,547	23,391	16,207	10,798

時間外利用件数数(学年別)

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成15年度	平成16年度
1年	526	1,617	1,008	2,192	953	1,380	13,704	2,452	2,356
2年	334	697	2,263	705	741	733	5,579	4,957	3,157
3年	159	675	1,060	1,668	429	364	2,143	4,327	2,652
4年	554	501	541	422	701	311	2,141	1,047	1,078
5年	180	215	100	214	182	173	1,374	1,359	495
合計	1,753	3,705	4,972	5,201	3,008	2,961	24,941	14,142	9,738

時間外利用時間数(学年別)

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成15年度	平成16年度
1年	472	2,351	981	1,840	787	1,109	12,638	2,827	2,639
2年	317	861	2,758	537	558	732	5,587	4,872	3,456
3年	645	661	845	1,446	265	240	2,289	5,076	2,533
4年	645	621	630	349	679	265	1,417	1,517	1,537
5年	231	265	125	192	213	201	1,460	1,915	633
合計	1,811	4,759	5,339	4,364	2,502	2,547	23,391	16,207	10,798

(出典 情報処理センター資料)

情報処理センター・パソコン室 学生の利用アンケート

A 情報センター・パソコン室利用アンケート集計.xls 調査期間2003.6.30～7.8 集計日 2003/7/

全体		質問項目
該当回答者数 560		
投票数	割合%	質問 1: 授業時間以外での情報処理センターや専攻科棟のパソコン室の平均利用時間は一日あたりどのくらいですか
430	74.1	ほとんど利用しない
76	13.1	30分
31	5.3	1時間
21	3.6	1.5時間
5	0.9	2時間以上
投票数	割合%	質問 2: 主にどのような用途で利用していますか
279	48.1	宿題やレポート作成
221	38.1	インターネット閲覧(ブラウズ)や検索
16	2.8	メール
28	4.8	その他
投票数	割合%	質問 3: パソコン室などの利用時間を拡大することを考えています。あなたの希望を教えてください
291	50.2	早朝利用を可能にほしい
270	46.6	現状(早朝利用不可)でよい
投票数	割合%	質問 4: 平日夜間の利用について
155	26.7	午後6時30分までの利用をみとめてほしい
337	58.1	午後7時までの利用をみとめてほしい
70	12.1	現状(午後5時50分まで)でよい
投票数	割合%	質問 5: 休日の利用について
51	8.8	休日の午前中の利用をみとめてほしい
67	11.6	休日の午後の利用をみとめてほしい
388	66.9	休日は一日中利用をみとめてほしい
55	9.5	現状(授業担当者などが施設管理・指導できる場合のみ使用可能)でよい

アンケート回答数一覧				
M1 40	M2 39	M3 35	M4 35	M5 28
E1 39	E2 39	E3 36	E4 42	E5 31
C1 39	C2 37	C3 0	C4 0	C5 27
Z1 40	Z2 42	Z3 11	Z4 18	Z5 2

A 情報センター・パソコン室利用アンケート集計.xls 調査期間2003.6.30～7.8 集計日 2003/7/8

1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		質問項目
該当回答者数 158		該当回答者数 157		該当回答者数 82		該当回答者数 95		該当回答者数 88		
投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	質問 1: 授業時間以外での情報処理センターや専攻科棟のパソコン室の平均利用時間は一日あたりどのくらいですか
140	88.6	113	72	58	70.7	56	58.9	63	71.6	ほとんど利用しない
9	5.7	17	10.8	10	12.2	22	23.2	18	20.5	30分
3	1.9	12	7.6	3	3.7	9	9.5	4	4.5	1時間
1	0.6	6	3.8	8	9.8	6	6.3	0	0.0	1.5時間
1	0.6	1	0.6	1	1.2	1	1.1	1	1.1	2時間以上
投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	質問 2: 主にどのような用途で利用していますか
30	19.0	96	61.1	29	35.4	64	67.4	60	68.2	宿題やレポート作成
84	53.2	43	27.4	43	52.4	30	31.6	21	23.9	インターネット閲覧(ブラウズ)や検索
7	4.4	6	3.8	2	2.4	0	0.0	1	1.1	メール
16	10.1	4	2.5	4	4.9	0	0.0	4	4.5	その他
投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	質問 3: パソコン室などの利用時間を拡大することを考えています。あなたの希望を教えてください
84	53.2	86	54.8	46	56.1	43	45.3	32	36.4	早朝利用を可能にほしい
69	43.7	62	39.5	34	41.5	31	33.7	34	38.6	現状(早朝利用不可)でよい
投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	質問 4: 平日夜間の利用について
45	28.5	59	37.6	22	26.8	13	13.7	16	18.2	午後6時30分までの利用をみとめてほしい
73	46.2	74	47.1	52	63.4	75	78.9	63	71.6	午後7時までの利用をみとめてほしい
36	22.8	15	9.6	6	7.3	6	6.3	7	8.0	現状(午後5時50分まで)でよい
投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	投票数	割合%	質問 5: 休日の利用について
8	5.1	6	3.8	14	17.1	10	10.5	13	14.8	休日の午前中の利用をみとめてほしい
10	6.3	18	11.5	8	9.8	18	18.9	13	14.8	休日の午後の利用をみとめてほしい
118	74.7	115	73.2	49	59.8	56	58.9	50	56.8	休日は一日中利用をみとめてほしい
18	11.4	9	5.7	9	11.0	9	9.5	10	11.4	現状(授業担当者などが施設管理・指導できる場合のみ使用可能)でよい

(出典 情報化推進室資料)

高知高専・キャンパス無線LAN・ホームページ

新着情報

2002/3/29 ホームページ公開
2002/3/29 キャンパス無線LAN講習会
2002/3/30 高知新聞に紹介されました
2002/5/23 From: CSI 第5号で紹介
2002/6/14 無線LANの導入事例紹介



無線LAN運用状況

2002/3/29 運用開始

無線LANリンク

無線LANカードのインストール

airstation.com

ソフトウェアアップデート

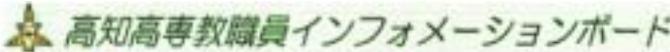
Antivirusソフト導入の手引き

【無線LANカードは貸与されます】

利用申請書(PDF、EXCEL)

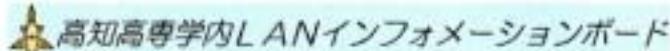
- ノートパソコン用PCカード⇒設定
- コンパクトフラッシュカード⇒設定

(出典 高知高専キャンパス無線 LAN ホームページ)



<p>※主なホームページ※</p> <p>サイボウズのセンター</p> <p>高知高専公式HP</p> <p>学内LANインフォ[学生用]</p> <p>サイボウズの機械 サイボウズの電気 サイボウズの建築</p> <p>教職員インフォ[過去分]</p> <p>【各科・事務のstaffページ】</p> <p>JM(事務) GE(一般) EE(電気) ME(機械) CE(建設)</p> <p>【各科のホームページ】</p> <p>人文科学系・数理学系 機械工学科HP 電気工学科HP 建築工学科HP</p> <p>建設システム工学科HP 専攻科HP</p> <p>【その他のホームページ】</p> <p>JABEE教育プログラム</p>	<p>学内情報</p> <p>サイボウズの沿革 メールアドレス(教職員・学生) 職員録 卒業生名簿の検索 主事室 芝罘会 JABEE情報 JABEE作業部会 図書館 就職検索ページ センターニュース e-Learning WebClass (WebClassガイド) センターパソコン室の時刻割</p>	<p>学外情報</p> <p>国立高等専門学校機構 高専IT教育コンソーシアム 全国高専WWWマップ 全国高専インターネット情報 法人会関係 (中継目標・計画、規則) ホトリスト 文部科学省 財務省 経済産業省 STEP 天気 高知の天気 SKY 堂戸</p>	<p>検索-新聞情報</p> <p>検索 Yahoo!Japan erote infocmh Google goo [Skilap] サイボウズのビジネス情報 窓の杜 リンクサーバ 高知新聞 朝日新聞 毎日新聞 読売新聞 日本経済新聞</p>
<p>学内LAN運用関係情報 【更新日:2004/10/24】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しいパソコンを高知高専・学内LANに接続する場合の設定情報(2004/10/17) ・Windows XP SP2を入れないWindowsXPのWindows Updateの引き落としを共有下さい。 ・自宅などから学内LANに接続できるダイヤルアップサービスが紹介されています。 ・高知高専・キャンパス無線LANのホームページに無線LANカードの申請書があります。 <p>セキュリティ情報 【更新日:2003/12/4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティセンター(EPA/ISEC)により セキュリティ情報が公開されています。 ・マイクロソフト・セキュリティセンターの セキュリティ情報一覧をご覧ください。 ・コンピュータウイルス情報(高知高専) サイバーポリス、PCウイルス Windowsセキュリティ 			

PPP Mail: jn-gr.ms-ee-me-or-cc @51329 ☆ご意見・ご要望はinfo@ccまでお願いします。☆



Centerニュース/教職員・学生の電子メールアドレス/卒業生名簿の検索

クラブ/GE/ME/EE/CE/高知高専HP/全国高専マップ/全国高専の情報

図書館/切正堂/就職情報/学生生活/セクハラ/リンク/新聞/Sky/天気

[sk] 掲示板への書き込み @51329 Since 2006/1/1 [Yahoo] [Cityware.kochi-st.jp] [WebClass] [e-Works] [Skilap]

2005年06月13日 (月) 12時28分29秒 JST
 名前: 図書館6月14日図書館閉館(再修正)
 内容: 6月14日(火)17:00~を中学高専連絡会のため、図書館閉館します。

2005年06月13日 (月) 09時18分12秒 JST
 名前: 図書館・橋本(修正)
 内容: 6月13日(月)17:00~は、中学高専連絡会のため、図書館を閉館します。

2005年06月11日 (土) 14時47分42秒 JST
 名前: 情報化推進室
 内容: 高知高専・公開講座「情報スキルアップ講座」のリンク集をご利用下さい。

2005年06月10日 (金) 11時45分20秒 JST
 名前: 図書館・橋本
 内容: 6月13日(月)17:00~は、中学生体験授業関係行事のため、図書館を閉館します。

2005年04月28日 (木) 10時15分30秒 JST
 名前: 高知高専 学生会
 内容: おかげさまで『高知高専』よさこい踊り子、50名を超えました！まだまだ引き続き募集していますので、友達を誘って、ぜひ参加してください。

2005年04月22日 (金) 18時47分19秒 JST
 名前: 高知高専 学生会
 内容: よさこい、参加者大募集！8/10・11に行われるよさこい祭に『高知高専』として参加してみませんか？参加費は1万円以下、みんなで年に1度の夏の思い出を作りましょう！(参加したい方は学生係のよさこいBOXの横にある参加用紙にクラスと名前を書いて、よさこいBOXに入れて下さい。質問はe4009@kochi-n-st.ac.jpまで。)

2005年04月08日 (金) 17時03分04秒 JST
 名前: 映画☆創造同好会会長
 内容: 映画☆創造同好会です、4月12日、14日の放課後、一般科棟4階合併教室にて、第26回総合文化祭で上映した、自主制作映画の上映を予定しています。上映するか

(出典 教職員用インフォメーションボード
学内LANインフォメーションボード)

情報化推進室

高知高専では、昭和 50 年 4 月に「電子計算機室」を設置し、平成 2 年 4 月に一般科目棟に「パソコン室」を開室しました。平成 8 年 4 月には両室を「情報処理センター」として統合しました。そして、平成 10 年 4 月には本校の教育、研究及び事務に関する情報化のさらなる推進のため、「情報化推進室」と名称を変え、時代に即応できる体制を整え、現在に至っております。さらに、平成 14 年 3 月には一般科目棟のパソコン室に代わって、専攻科棟にパソコン室 2 室を新たに開室し、また平成 15 年 3 月には教育用電子計算機システムが更新され、高度情報化時代に対応できる情報技術教育を推し進めています。

情報化推進室では、①学内ネットワークの維持・管理、②学内情報化の啓蒙・推進、③情報処理関連教育の改善などを目的として、高専本科・専攻科の授業、卒業研究、特別研究、実験実習など教育・研究、公開講座、研修、クラブ活動や事務処理等に幅広く貢献しています。

情報化推進室のコンピュータシステムの主な変遷は次の通りです。

昭和 50 年 4 月	電子計算機室に教育用電子計算機新設 (汎用機)
平成 2 年 4 月	パソコン室に MS-DOS パソコン 45 台設置
平成 6 年 1 月	対外ネットワーク接続開始 (64Kbps)
平成 7 年 3 月	電子計算機室の教育用電子計算機更新 (学内 LAN システム) ・パソコン端末 45 台設置 (Windows 3.1)
平成 8 年 3 月	ATM 光ネットワークシステム導入 (学内 LAN システム) ・各科棟・事務棟にサーバ設置、全学的な学内 LAN の利用開始 対外ネットワーク接続速度変更 (256Kbps) パソコン室のパソコン端末 45 台更新 (Windows 95) 情報処理センター小演習室にパソコン端末 12 台設置 (Windows 95)
平成 9 年 4 月	対外ネットワーク接続速度変更 (768Kbps)
平成 11 年 3 月	情報処理センターの教育用電子計算機更新 (学内 LAN システム) ・情報処理センター演習室にパソコン端末 45 台設置 (Windows NT)
平成 13 年 4 月	対外ネットワーク接続速度変更 (2.0Mbps)
平成 14 年 3 月	ギガビットネットワークシステム導入 (学内 LAN システム) ・キャンパス無線 LAN システム導入、ダイヤルアップルータ更新 新パソコン室 2 室開室 ・パソコン端末 45 台×2 室、合計 90 台設置 (Windows XP) 情報処理センター小演習室のパソコン端末 12 台更新 (Windows XP)
平成 14 年 4 月	対外ネットワーク接続速度変更 (3.0Mbps)
平成 15 年 3 月	情報処理センターの教育用電子計算機更新 (学内 LAN システム) ・情報処理センター演習室等にパソコン端末 50 台設置 (Windows XP) ・UNIX サーバ、電子授業システム (PC プロジェクター) の導入
平成 16 年 4 月	高知県新情報ハイウェイと 100Mbps で対外ネットワーク接続開始 (SuperCSI により SINET (10Mbps) 経由でインターネットに接続)

(出典 16 年度高知高専概要 p.30)

資料 8 - 1 - - 1 7

高知工業高等専門学校情報化推進室規則

制 定 平成 1 0 年 3 月 5 日

最終改正 平成 1 4 年 3 月 2 0 日

(趣旨)

第 1 条 高知工業高等専門学校内部組織規則第 1 0 条第 7 項の規定に基づき、高知工業高等専門学校情報化推進室(以下「推進室」という。)について、必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第 2 条 推進室は、情報処理センター室等の管理運営を行うとともに本校の教育、研究及び事務に関する情報化の推進並びに情報通信の促進等を積極的に推進することを目的とする。

(組織)

第 3 条 推進室は、次の室員で組織する。

- (1) 室長
- (2) 副室長
- (3) 庶務課長

(委員会)

第 4 条 推進室に専門の事項を検討するため、委員会を置くことができる。

2 委員会に関する必要な事項は、別に定める。

(以下 省略)

(出典 高知高専規則集)

資料 8 - 1 - - 1 8

高知工業高等専門学校情報化推進委員会規則

制 定 平成 1 0 年 3 月 5 日

最終改正 平成 1 6 年 4 月 1 日

(設置)

第 1 条 高知工業高等専門学校に、高知工業高等専門学校情報化推進委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(目的)

第 2 条 委員会は、本校共有の LAN、パソコン等の保守、管理、運営及び情報処理システムの導入、開発並びに情報処理センター室、パソコン室の利用に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(審議事項)

第 3 条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議並びに実務にあたるものとする。

- (1) 校内 LAN の総括的運用及び管理に関すること。
- (2) パソコン等機器の保守管理に関すること。
- (3)

(以下 省略)

(出典 高知高専規則集)

高知高専・情報化の手引き

情報化推進委員会 平成 16 年 10 月 21 日版 000231

1. 教職員インフォメーションボードの利用について

教職員インフォメーションボード「教職員インフォ」は、学内の情報を共有するための入り口となりますので、教職員の Web ブラウザ (Internet Explorer や Netscape 等) を立ちあげた時の最初のページは、「教職員インフォ」

になるような設定にしてください。

お願いします。

2. 高知高専の学内 LAN にパソコンを接続する場合

学内 LAN にパソコンを接続する場合は、「教職員インフォ」にあります「新しいパソコンを高知高専・学内 LAN に接続する場合の設定情報」に従ってください。また、すでに接続しているパソコンの設定の確認のためにも、ご利用ください。

3. Windows Update の対応について

Windows パソコンをお持ちの方は、必ず Windows Update を実施してください。Windows Update をしないとコンピュータウィルスの感染や不正侵入・攻撃を受けるだけでなく、学内 LAN に接続している他のパソコンに対しても大きな影響を与えることもあります。

4. コンピュータウイルス対策ソフトについて

高知高専では、全教職員・全学生が無料で利用可能なコンピュータウイルス対策ソフト (Norton AntiVirus) のライセンスを持っており、必ずコンピュータウイルス対策ソフトをパソコンに入れてください。なお、詳細は「AntiVirus ソフト導入の手引き」をご覧ください。

5. メールソフトの設定について

HTML メールは、危険性が高いと言われておりますので、メールソフトの設定項目の中で、HTML メールが「OFF」となる設定をしてください。また、高知高専では、メールソフトの設定で、メールサーバからメールを取得する時 (POP) に、コンピュータウイルスの添付ファイルがある場合、自動削除してくれるゲートウェイサーバ (F-Secure) が設置されております。コンピュータウイルス対策に大変効果がありますので、詳細な設定方法が書かれております「F-Secure アンチウイルス Linux ゲートウェイの設定方法について」

をご覧ください。

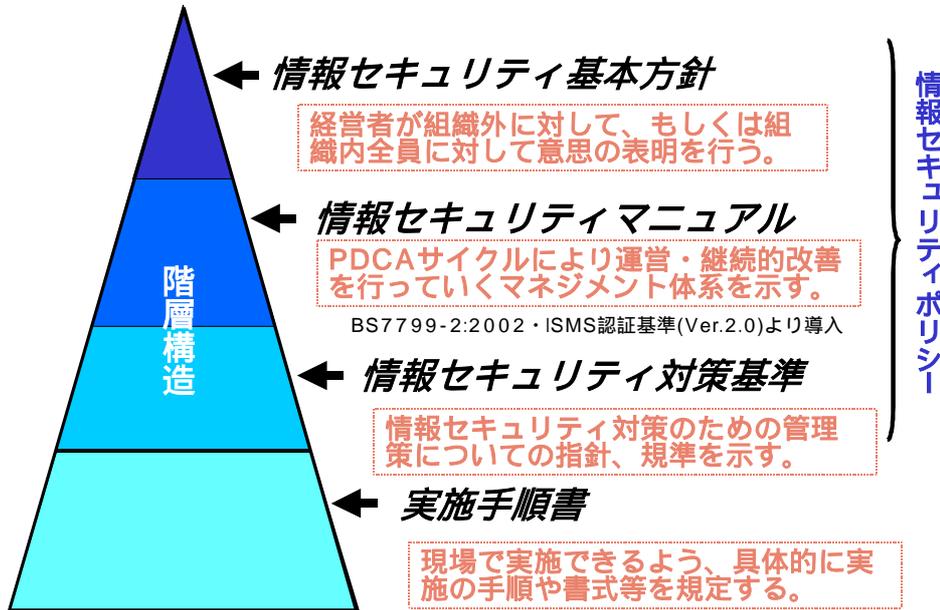
(以下 省略)

(出典 情報化推進委員会資料)

資料 8 - 1 - - 2 0

情報セキュリティポリシーの文書体系

資料 2 H17.2.10
情報セキュリティ委員会



(出典 情報セキュリティ委員会資料)

情報セキュリティポリシー

資料 8 - 1 - - 2 1

目次

Page 1 情報セキュリティ基本方針

1 基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

2 用語の定義・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

3 情報セキュリティ基本方針の位置付け・・・・・・・・・・・・・1

4 適用範囲・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

5 教職員等の義務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

6 体制の確立と管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

6.1 情報セキュリティ委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

6.2 情報広報活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

6.3 セキュリティ責任者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

6.4 システム管理者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

6.5 セキュリティ担当者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

7 情報資産の分類と管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

8 情報資産への脅威・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

9 情報セキュリティ対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

9.1 物理セキュリティ対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

9.2 人的セキュリティ対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

9.3 技術的セキュリティ対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

10 情報セキュリティ実施手順の策定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

11 情報セキュリティ監査の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

12 評価及び見直しの実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

13 運用継続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

14 法令遵守・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

高知工業高等専門学校
情報セキュリティポリシー

平成17年2月10日(初版)
情報セキュリティ委員会

(以下省略)

(出典 高知高専情報セキュリティポリシー)

高知工業高等専門学校情報セキュリティ委員会規則

制 定 平成 15 年 3 月 6 日

(設置)

第 1 条 高知工業高等専門学校に、情報セキュリティを確保するために必要な対策を実施するため、高知工業高等専門学校情報セキュリティ委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第 2 条 委員会は、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 情報セキュリティポリシー（情報セキュリティの確保に関する方針及び対策をいう。以下同じ。）の策定及び改訂に関すること。
- (2) 情報セキュリティポリシーの遵守状況の調査、及びその評価に関すること。
- (3) 情報セキュリティに関する教育及び啓蒙に関すること。
- (4) その他情報セキュリティの確保に関すること。

2 委員会は、教職員及び学生の情報セキュリティポリシー違反行為が判明した場合は、その違反内容の危険度について調査する。

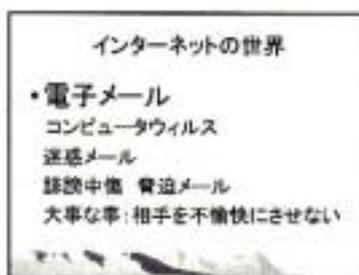
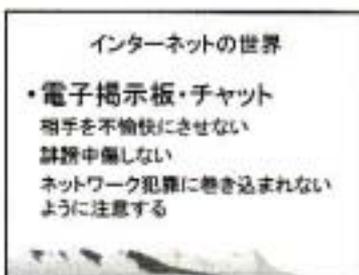
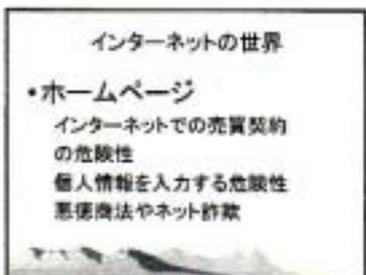
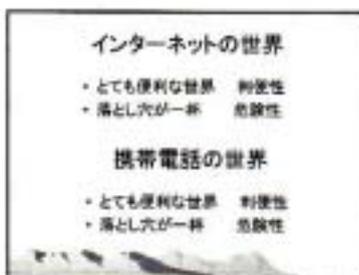
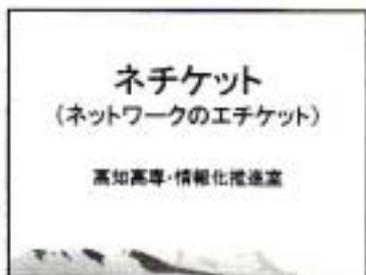
(組織)

第 3 条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

(以下 省略)

(出典 高知高専規則集)

ネチケット教育の資料



(以下 省略)

(出典 情報化推進室資料)

観点 8 - 2 - : 図書, 学術雑誌, 視聴覚資料その他の教育研究上必要な資料が系統的に整備され, 有効に活用されているか。

(観点に係る状況)

図書館は, 図書および図書資料を収集し, 管理し, 校内一般の利用に供するとともに, 教育および研究並びに教養の向上に資することを目的としている(資料 8 - 2 - - 1)。

図書館には, 工学系の学校にふさわしい自然科学や工学をはじめ, 人文, 社会科学, 歴史など 10 分野の図書や学術雑誌を収集し管理している(資料 8 - 2 - - 2)。開架閲覧室は, 閲覧定員が 112 席で, 平日の午前 8 時 30 分から午後 7 時までと土曜日の午前 9 時から午後 1 時まで開館している(資料 8 - 2 - - 2 と 8 - 2 - - 3)。図書館ホームページは, 利用案内のほか, 蔵書検索や文献等の検索も出来るよう整備している(資料 8 - 2 - - 4)。また, 教育・研究の更なる支援と業務の効率化によるサービス向上を目的として, 校内 LAN に接続した最新の図書管理システムを導入している。

平成 16 年度末の蔵書数は, 77,254 冊(内, 洋書は約 11%), 雑誌約 500 種, 視聴覚教材約 260 件であり, 毎年図書を追加し充実させている(資料 8 - 2 - - 5 と 8 - 2 - - 6)。図書等の整備は, 学生の意見箱や直接あるいは図書委員を通じての要望, 話題性やトピック性, 系統性等を配慮して図書館教職員の判断や各学科の教員の意見をもとに行っている。平成 16 年度の入館者数は 29,884 人で, 貸し出し冊数は 4,301 冊であった(資料 8 - 2 - - 7)。

図書館の運営や利用に関しては, 図書館規程が定められており, 図書館長が図書館を統轄している(資料 8 - 2 - - 1)。また, 学生図書委員会を組織化し, 図書の整理・整頓などの活動の他, 各委員はクラスからの要望を汲み上げるパイプ役を担っている(資料 8 - 2 - - 8)。この委員会の活動を基に「図書館だより」を発行している(資料 8 - 2 - - 9)。また, 図書館主催のイベントとして, クイズ大会や図書館リレー, 読書感想文コンクールなどを企画し, 図書の利用促進の取り組みを行っている(資料 8 - 2 - - 10 と 8 - 2 - - 11)。さらに, 一般市民等学外者の利用や文献複写サービスなども実施している(資料 8 - 2 - - 12 と 8 - 2 - - 13)。

(分析結果とその根拠理由)

学生および教員のニーズに応じて必要な資料が系統的に整備され, 活用されている。

77,000冊以上の蔵書があり, 工学や自然科学の他, 文学や歴史, 社会科学, 語学などの図書や学術雑誌も充実しており, さらに学生の要望や教員の意見などを配慮して図書を整備している。また, インターネットを利用した蔵書検索や文献検索サービス, 学生図書委員会の活動や広報の作成, 図書館イベントなどで図書の利用促進を図っている。

高知工業高等専門学校図書館規程

制 定 昭和 40 年 4 月 1 日

最終改正 平成 16 年 4 月 1 日

(趣旨)

第 1 条 高知工業高等専門学校内部組織規則第 10 条第 7 項の規定に基づき、高知工業高等専門学校図書館(以下「図書館」という。)について、必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第 2 条 図書館は、図書及び図書資料(以下「図書」という。)を収集、管理し、校内一般の利用に供するとともに、教育及び研究並びに教養の向上に資することを目的とする。

(図書館長)

第 3 条 図書館長は、図書館を統轄する。

(図書)

第 4 条 図書館において管理する図書は、次の 5 種類とする。

- (1) 一般図書(研究用図書、教養図書)
- (2) 貴重図書及び図書資料(マイクロフィルム、コンパクトディスク、ビデオテープ等)
- (3) 辞典及び索引の類
- (4) 刊行物、雑誌、新聞、その他
- (5) 寄贈、寄託図書

(開館日等)

第 5 条 図書館の開館、閉館日時及び休館日は、次のとおりとする。ただし、図書館長が必要と認める時は、随時変更することができる。

開館 午前 8 時 30 分から午後 7 時まで(土曜日は午後 1 時まで)

閉館 日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する日、高知工業高等専門学校学則第 6 条第 1 項第 4 号から第 7 号に定める休業期間中の土曜日及び図書館長が必要と認めた日

(利用者)

第 6 条 図書館を利用できる者(以下「利用者」という。)は、次の各号に掲げる者とする。

- (1) 本校の職員及び学生
- (2) 本校以外のもので図書館の利用を申し出た一般の利用者

(以下 省略)

(出典 高知高専規則集)

図書館 <http://lib.kochi-ct.ac.jp/>

蔵書には、学生と教職員の学習や研究等に供するため、各分野の図書・雑誌等を揃えており、地域の皆様にも開放しています。

また、インターネットを通じ、学内はもとより学外からも本校図書館の蔵書検索が可能となっています。

開館時間 平 日 8 : 3 0 ~ 1 9 : 0 0

土曜日 9 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0

閲覧定員 112 席

蔵書数 (平成 16 年 3 月 31 日現在)

区分	図書			雑誌		
	和書	洋書	計	和書	洋書	計
総 記	4,122	243	4,365	6	0	6
哲 学	2,641	477	3,118	5	4	9
歴 史	4,607	386	4,993	4	0	4
社会科学	4,102	352	4,454	9	1	10
自然科学	15,692	1,581	17,273	34	6	40
工 学	21,839	3,655	25,494	56	12	68
産 業	563	26	589	1	0	1
芸 術	2,640	44	2,684	14	0	14
語 学	3,605	591	4,196	7	3	10
文 学	8,540	818	9,358	9	0	9
計	68,351	8,173	76,524	145	26	171



高知高専図書館利用案内

高知高専図書館利用案内

ホームページアドレス : <http://lib.kochi-ct.ac.jp/>

●開館時間について

	通常	休業期間中
平日	8:30-19:00	8:30-17:00
土曜日	9:00-13:00	休 館

●休館日について

日曜日、国民の祝日及び年末年始（12/29-1/3）
 休業期間中の土曜日（3/29-4/7、7/21-8/31、12/25-1/7）
 ※臨時休館については、その都度お知らせします。

●貸出冊数・期間について

本 科 生・・・3冊以内、14日以内（夏期休業中は4冊以内、休業期間中）
 専 攻 科 生・・・5冊以内、14日以内（夏期休業中は5冊以内、休業期間中）
 一 般 の 方・・・3冊以内、7日以内

●貸出・返却について

貸 出・・・本と学生証（一般の方は、利用許可証）を添えて、カウンターに出してください。
 返 却・・・カウンターに本を返却するだけで結構です。なお、閉館中は図書館玄関横にある返却ボックスに入れてください。
 ※続けて読みたい場合は、借り直す必要があります。

●館内での利用の仕方について

- ・図書館にある本や雑誌は、パソコンを使って検索すると配架場所等を知ることができます。
- ・館内にある本等は自由に読むことができますが、読み終わったら元の場所に返してください。
- ・パソコンの使用は自由ですが、**ゲーム等は禁止**です。なお、北側教室のパソコンについては圖書検索以外の使用は禁止です。

●注意事項

- ・他の利用者の迷惑になるような行動はしないでください。（大声でしゃべる等）
- ・飲食及び飲食物の持ち込みも禁止です。
- ・貴重品以外のカバン類は別教室に持ち込みは禁止ですので、ロビーの荷物置きに入れてください。
- ・読書室内での携帯電話の使用は禁止です。
- ・使用後は机、椅子等の整理整頓をお願いします。
- ・パソコンにトラブルが生じた場合は、職員まで連絡してください。

（出典 図書館資料）

図書館ホームページ

資料 8 - 2 - - 4



(出典 図書館 HP <http://lib.kochi-ct.ac.jp/>)

資料 8 - 2 - - 5

図書の増減

2005.4.1 現在

区分	和図書			洋図書			合計
	15年度末	16年度追加	16年度末	15年度末	16年度追加	16年度末	16年度末
総記	4,089	20	4,109	243	0	243	4,352
哲学	2,616	80	2,696	477	22	499	3,195
歴史	4,539	138	4,677	386	0	386	5,063
社会科学	4,022	227	4,249	348	7	355	4,604
自然科学	15,584	212	15,796	1,581	10	1,591	17,387
工学	21,667	252	21,919	3,655	17	3,672	25,591
産業	561	19	580	26	0	26	606
芸術	2,618	55	2,673	44	2	46	2,719
語学	3,566	59	3,625	511	124	635	4,260
文学	8,496	153	8,649	818	10	828	9,477
合計	67,758	1,215	68,973	8,089	192	8,281	77,254

(出典 図書係資料)

資料 8 - 2 - - 6

視聴覚教材の整備状況

媒体	件数	例
ビデオ	209	プロジェクト X, 街道をゆく, バレーボール教材, テニス・ゴルフ教材 メカニカル・ユニバース, コンクリート教材等
CD-ROM	32	辞典, 電子年表, TOEIC 用 CD-ROM 等
DVD	20	プロジェクト X

文献検索ソフト

JDream (科学技術振興機構文献情報検索システム)
 新外国雑誌目次データベース(KANON)
 GeNii(Nii 学術コンテンツ・ポータル)

(出典 図書係資料)

資料 8 - 2 - - 7

図書館の利用状況

年度	貸し出し冊数	入館者数
平成 11 年度	4,121	36,344
平成 12 年度	5,166	32,415
平成 13 年度	5,360	38,361
平成 14 年度	7,684	36,031
平成 15 年度	5,818	36,562
平成 16 年度	4,301	29,884

(出典 図書係資料, 平成 16 年度高知高専概要 p.44)

学生図書委員会の活動

第 1 回学生図書委員会

(2005.4.20. 於：視聴覚室)

[議題]

(司会：松内先生)

(1) 図書館長挨拶

- ・学生図書委員の活動を基礎によりよい図書館づくりを目指したい！

(2) 自己紹介（図書館関係職員，学生図書委員）

- ・学年毎に簡単な自己紹介を行なう。3名欠席。

(3) 学生図書委員会の活動方針について

①代表学生の選出

- ・委員長：C5 北村 聖
- ・副委員長：Z5 三浦 聖之・M4 岡本 聖

②今年度の図書館活動のキャッチフレーズ（こんな図書館にしたい！）

- ・具体的意見は出なかった。学生の要望を汲み上げる姿勢が求められる。

③日常的な活動・取り組み（自分にできること，こんなことをしてみたい！）

- ・本の整理，カウンターでの貸借，各教室での希望図書の集約等，意見を出し合う。

④「図書館だより」の発行（図書館からの情報発信！）

- ・第1号は松内先生を中心に編集作業を進める。図書委員の集合写真を掲載することとし，会終了後，撮影を行なう。
- ・誌面には，希望図書を記入するコーナーを設けてはとの意見が出された。2号からの編集には学生に積極的に関わってもらうことも確認。

⑤図書館主催の企画・イベント（今年は高専祭の年！）

- ・図書探し，クイズ大会
- ・高専祭の時には，本来の部活動で忙しくなるので，図書館のイベントは別の時期にして欲しい。
- ・クラスマッチの時に何かできることはないのか。行事が二つ重なる点については問題もあり，今後の検討課題とする。

(4) その他（図書館への要望等）

- ・1年生のなかには図書館の場所を知らない者がいるということで，教室に掲示する建物配置図を配布。1年生には特活の時間に「図書館利用」についての説明会を開く予定。
- ・紛失図書の扱いについての質問には，本人に弁償を求める旨説明。併せて，他人名義での借り出し，又貸しはしらないで欲しい点を要請。

(出典 平成 17 年度図書委員会議事録)

図書館だより

Vol.1 2005 (Apr)

図書館長からのメッセージ

今年度は、図書館委員の学生諸君と一緒にアイデアを出し合い、皆さんからの意見も聞きながら、より使いやすい、より魅力のある図書館づくりに努めたいと思っています。図書館は人類の創智がつまった宝庫です。あなたの手で、ぜひその扉を大きく開けてみてください。



H17年度 職員図書館スタッフ

館長：大野三郎(一般科)
副館長：松内尚久(電気科)
係長：橋本直子
図書：浜田規子

どうぞよろしく



書に入った図書館の案内(一部)

かんたん図書館でできるLAN
基礎から学ぶJava かんたん図書館で学ぶパソコン入門
漫画のドット絵 数論の学 現代の建築工学
土質工学を中心とする 環境分析化学 数論の化学
新しい図解辞書 半季の書くとき
ピーチカール(英語版) どんえもん(英語版)
絵に書かされた 世界の知識 ガンズ・ハート
図書館の場所は、図書館のパソコン等から検索
可能です。

H17年度 学級図書委員メンバー

1年	佐藤 誠、佐藤 誠、佐藤 誠、佐藤 誠	自治委員
2年	佐藤 誠、佐藤 誠、佐藤 誠、佐藤 誠	自治委員
3年	佐藤 誠、佐藤 誠、佐藤 誠、佐藤 誠	自治委員
4年	佐藤 誠、佐藤 誠、佐藤 誠、佐藤 誠	自治委員
5年	佐藤 誠、佐藤 誠、佐藤 誠、佐藤 誠	自治委員

図書館からのお知らせ

図書館の本は学校の貴重な財産です。大切に使用してください。借りっぱなしになったり、又貸し、紛失等には十分な注意をお願いします。返却を忘れている場合には、連絡をしますので速やかに返却するように協力をお願いします。残念ながら紛失してしまった場合には同等の図書を購入してもらうこととなります。図書館に申し出るようにしてください。

展示ケースの紹介

有名な図書の初版本の複製版を展示しています。「養生門」の表紙はどんなものだったか、「伊豆の踊り子」は…

貴重な本なので期間限定での展示です。
お早めに!

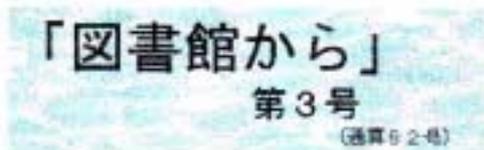


購入希望図書や図書館への要望を書いてください。

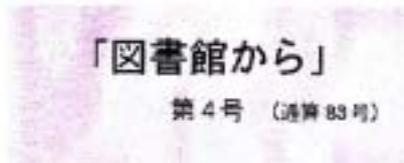


(出典 図書館だより Vol.1(2005))

資料 8 - 2 - - 1 0



平成14年 5月 1日



平成15年4月22日

巻 頭 言	
投稿文「図書館を離れて」	
Bun-Bun 大賞受賞作品	校内表彰式の写真
学生が希望した購入図書の一部の内容紹介	
第2回 図書館クイズ大会結果発表	
平成13年度図書利用状況	蔵出回数が多い図書・雑誌リスト
CD-ROM紹介	CD-ROM利用規定
ビデオ紹介と利用規定	
パソコンを使って本の検索	
平成13年度図書委員会	あしがき

巻 頭 言	
図書館窓口から	
学生が希望した購入図書等の内容紹介	
第3回 図書館クイズ大会結果発表	
図書館を採録しよう	
蔵書点検リポート	パソコンを使って本の検索
平成14年度図書委員会	あしがき

(出典 図書館 HP <http://lib.kochi-ct.ac.jp/>)

資料 8 - 2 - - 1 1

H16 校内読書感想文コンクール

最優秀賞1作品、優秀賞4作品には賞状と記念品を贈呈 //

本科生・専攻科生対象
自由応募

対象作品：特別指定なし
下記2部門のいずれか1作品
①読書感想文部門 400字詰原稿用紙2～4枚
②作者への手紙部門 400字詰原稿用紙2枚以内

主催：高知高専図書館
提出期限：9月10日(金)
提出先：図書館2F図書係

(出典 図書館資料)

資料 8 - 2 - - 1 2

高知工業高等専門学校図書館学外者利用内規

制 定 平成 7年 3月 9日

(趣旨)

第1条 この内規は、高知工業高等専門学校図書館規程(以下「規程」という。)第5条ただし書きの規定に基づき、本校の教育研究に支障のない範囲内で、図書館を一般市民等学外者の利用に供するための必要な事項を定める。

(利用者)

第2条 この内規にいう学外者の範囲は、学術にかかわる学習又は研究・調査を目的とする者(以下「利用者」という。)をいう。

(利用資料)

第3条 利用者が利用できる資料は、図書館内所蔵資料(以下「利用資料」という。)とし、研究室備付けのものは、原則として対象外とする。

(利用範囲)

第4条 利用者は次の各号に掲げる事項について、利用することができる。

- 1 利用資料を館内で閲覧すること。
- 2 利用資料を3冊以内、7日以内の範囲で館外に帯出すること。ただし、規程第8条に定める図書を除く。
- 3 高知工業高等専門学校図書館文献複写規程による文献の複写サービスを受けること。

(以下 省略)

(出典 高知高専規則集)

資料 8 - 2 - - 1 3

高知工業高等専門学校図書館文献複写規程

制 定 昭和50年 9月 4日

最終改正 平成 3年 1月17日

(趣旨)

第1条 高知工業高等専門学校図書館が受託する文献複写は、校内の学科等の依頼で、その経費を移算するものを除き、この規程の定めるところによる。

(受託の要件)

第2条 前条の文献複写は、教育または研究の用に供することを目的とする場合に限り受託することができる。

(申込手続)

第3条 文献複写を依頼しようとする者はあらかじめ別紙様式による申込書を校長に提出し、その承認を得なければならない。

(以下 省略)

(出典 高知高専規則集)

(2) 優れた点及び改善を要する点

(優れた点)

教室は十分な広さを確保し、さらに専門科の教室にはプロジェクターを完備しており、授業などに活用されている。また、情報学習のための施設も充実しているほか、無線LANにより、教室・実験室・寄宿舎を含め全ての施設内でネットワークが利用可能であり、学生・教職員ともに有効に活用している。

(改善を要する点)

寄宿舎、図書館、実習工場など、古い建物の耐震補強と内外装の改修、および、一部の冷房設備のない教室や実験室への冷房設置が必要と思われる、予算要求をしている。

(3) 基準 8 の自己評価の概要

本校の教育課程に対応して、各専門学科棟や一般科目棟、専攻科棟等の校舎、実習工場（機械工場）などの実習施設、運動場や体育館などの運動施設、図書館、情報処理センター、寄宿舎、福利厚生施設等が整備され、有効に活用されている。また、教室や実験室も適切に整備され、教育や実験実習に必要な設備や装置も適切に配備し、それぞれ有効に活用されている。

学内情報ネットワークについては、情報処理センターを中心に高速の校内LANが整備されるとともに、全ての施設内に無線LANのアクセスポイントを設置し、教室や実験室を始め、校内全ての箇所でネットワークの利用が可能であり、授業や実験など幅広く活用されている。また、情報処理教育用の施設として、情報処理センター演習室と2室のパソコン室が整備されており、本科・専攻科の情報関連の授業をはじめ、講習会や研修、学生の自主学習、課外活動等に幅広く利用されている。さらに、情報セキュリティポリシーの下で運営されており、情報の漏洩や不正アクセスなどの対策や学生へのネチケット教育も実施している。

図書館は、学生および教職員のニーズに応じた図書や資料を系統的に整備しており、教育研究に必要な図書、学術雑誌、視聴覚資料等が充実した状態で整備され、有効に活用されている。また、インターネットを利用した蔵書検索や文献検索サービスで利便性の向上、および学生図書委員会の活動や図書館イベントなどで利用促進を図っている。